長野県信濃美術館

２０２０年度
令和２年

館報　23

目次

はじめに　5

1 美術館概要
(1) 特徴　6
(2) 沿革　7
(3) 施設概要（東山魁夷館）　8
(4) 新県立美術館整備の検討経過　10
(5) 長野県信濃美術館条例　11
(6) 長野県信濃美術館規則　13
(7) 歴代館長　14

2 展覧会概要　15

3 各展覧会の記録
(1) 東山魁夷館　コレクション展・30周年記念展　16
(2) 長野県信濃美術館交流名品展　28
(3) 移動展　33

4 交流・学習係
(1) 交流事業（講演会、WS、新美術館周知事業、善光寺平アートライン）　35
(2) 学習事業（出張講座、学校及び社会教育施設との連携事業、展覧会関連事業）　36

5 ライブラリー
(1) バーコードラベル仕様　38
(2) 受入図書冊数　38

6 収蔵品貸出　39
MIDORI 展示　41

7 新収蔵作品　42

8 広報事業
(1) 連載一覧　43
(2) ニューズレター　44

9 新美術館開館に向けた取組　46

10 新美術館みんなのアートプロジェクト　48

11 その他
利用案内　50

はじめに

新型コロナウイルス感染状況のことが、かたときも頭から去ることのない１年間でした。

一昨年（令和元年10月５日）に改修工事が終わり再開館した東山魁夷館は、４月17日から臨時休館となり、ようやく６月１日に入館者の上限設定、検温、氏名・連絡先の記入といった条件付きで再開館し、今日に至っています。

一方、本館は、昭和41年に竣工した建物を建て替えるために平成29年10月より休館しておりますが、令和２年12月24日に工事は無事完了し、翌25日に県に引き渡されました。令和３年４月10日開館に向けて、おかげさまで準備は順調に進んでおります。

昨年につづき今年度も、休館中の継続事業や、休館中にしかできない展覧会事業などを積極的に実施してまいりました。コレクションの展示に関しては、開催地にゆかりの深い作家の作品などを中心に編成した移動展を青木村郷土美術館、千曲市アートまちかど、市立小諸高原美術館・白鳥英雪館で開いたほか、開催館とのあいだで展示内容に関する綿密な協議をへて、交流名品展「信濃美術館所蔵名品展 東洋と西洋のうるわしき出会い」を飯田市美術博物館で、また「上條俊介とその時代―長野県信濃美術館所蔵作品を中心に―」展を朝日美術館で開催いたしました。大口の貸出として、「東日本大震災復興祈念 東山魁夷唐招提寺御影堂障壁画展」（宮城県立美術館、岩手県立美術館）に東山魁夷の絵画・下絵・スケッチなど60点を貸与したことを附記しておきます。

また今年度の収集事業については、倉重重友の日本画４点、土谷武の彫刻５点を収蔵いたしました。貴重な作品をご寄贈いただきました皆様には、この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

学習事業や交流事業は、当館が今後これまで以上に力を入れて取り組んでいく事業分野です。今年度は、有志の皆さまによるアート・コミュニケータの募集を行い、その第１期生を対象に６回の「基礎講座」を開きました。アート・コミュニケータは、美術館スタッフと来館者をつなぎ、美術館を「出会いと学びの場」とする大切な役割をもった新しい取組です。

学習・交流事業の多くは、比較的少人数の参加者による密度の高い意見交換やコミュニケーションを本領としているため、新型コロナウイルス禍の直撃を受けました。今年度は、長野市立城山小学校との連携のもとに「ぼくらの森をつくろう」など８件（参加生徒数501人）のプログラムを実施したほか、学校教職員の研修会など２件に協力しましたが、新型コロナウイルス感染予防のため、東山魁夷館における「おやこでトーク」「ベビーカーツアー」「トークフリーデー」や、信州大学医学部付属病院および県立こども病院における院内学級などは残念ながら取りやめとなりました。

長野県信濃美術館は、４月より「長野県立美術館」に名称を改め、その新しい本館が４月10日に開館いたします。数々の企画展やイベントのほか、「新美術館 みんなのアートプロジェクト」にご賛同いただいた皆さまの寄付金によって制作されたアニメーション作品や、「触れる美術作品」などもお披露目いたします。善光寺周辺の美しい景観を最大限に活かした新しい建物で、皆さまのご来館をお待ちしておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和３年３月

長野県信濃美術館
館長　松本 透

特徴

長野県信濃美術館

長野県信濃美術館は、善光寺に隣接する城山公園内に、「長野県に美術館をたてよう」という県民の声を受けて昭和41年に財団法人として発足し、同44年に県に移管されて以来、信州における唯一の県立美術館として活動しています。郷土作家の作品、美しい自然に恵まれた信州の風景画を中心とした収蔵品の公開と、年に4回程の企画展を開催、また、美術団体などに作品発表の場も提供しています。

■長野県信濃美術館　企画展　4つの柱

長野県信濃美術館では、収蔵品展の他に、以下の4つの柱に基づく企画展を開催し、様々な芸術や文化と出合う機会を提供します。

1. 長野県ゆかりの作家や文化を紹介する「学ぶよろこび（信州の美術）」

県出身作家や地域文化の顕彰は、県立美術館の欠かせない活動です。県出身作家や地域文化を地道に調査し、顕彰する展覧会を行っていきます。

2. 国内、世界の作品を紹介する「好奇心を刺激する（多様な美術）」

多くの人に質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供するという、県立美術館としての責務を果たす展覧会を行っていきます。

3. 美術になじみのない県民に対し、参加体験をとおして、美術を楽しむ心を醸成する「美術との出会い（楽しむ心づくり）」

子どもの頃に美術館で楽しい体験をしてこなかった人は、大人になってもなかなか美術館に足を運ぶことはありません。美術鑑賞を将来楽しむ人々を育てるために、子どもたちが楽しみながら美術に親しめる展覧会を行います。

4. 深い精神性を表現した作品を紹介する「心のやすらぎ（いのりの美術）」

生きる歓びとともに命の儚さに対する悲しみ、なぐさめも、多くの美術によって表現されています。深い精神性を湛える美術作品をとおして、心のやすらぎを感じられる企画展を開催します。

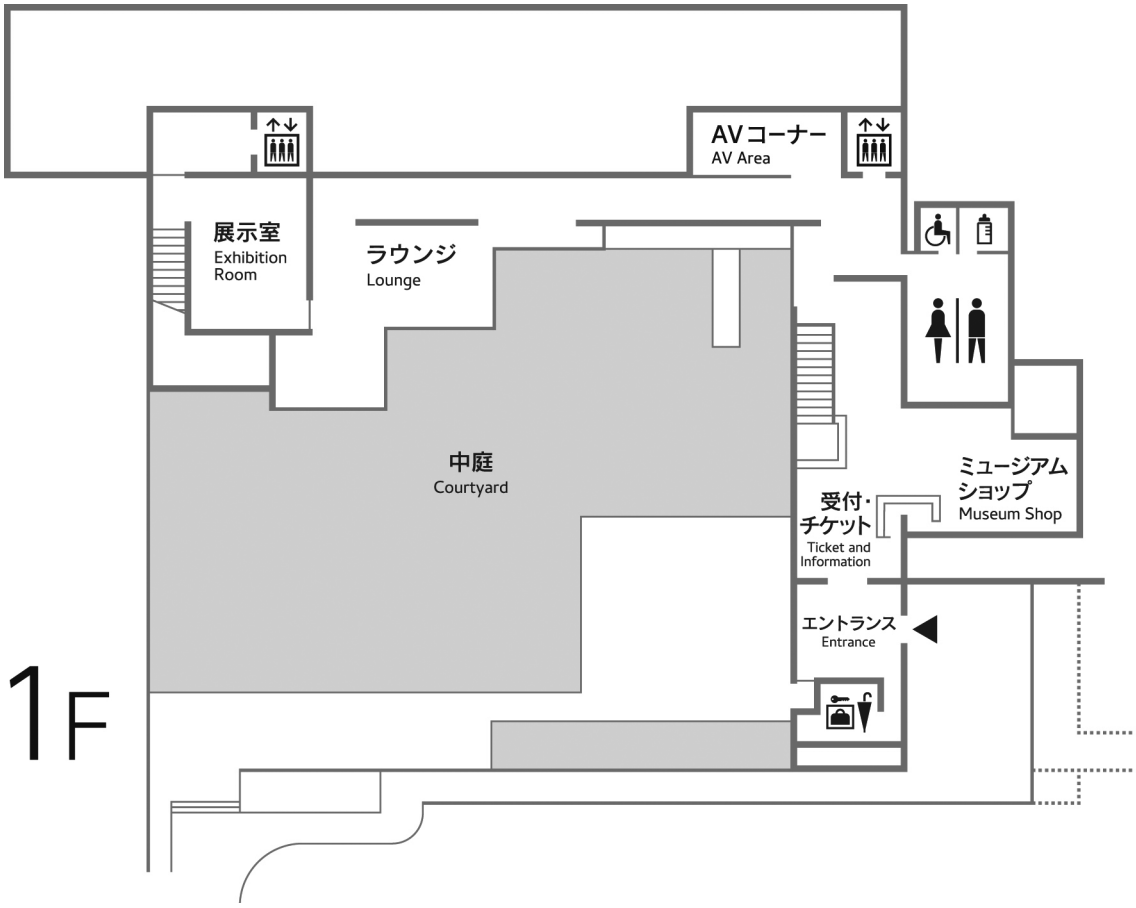
東山魁夷館

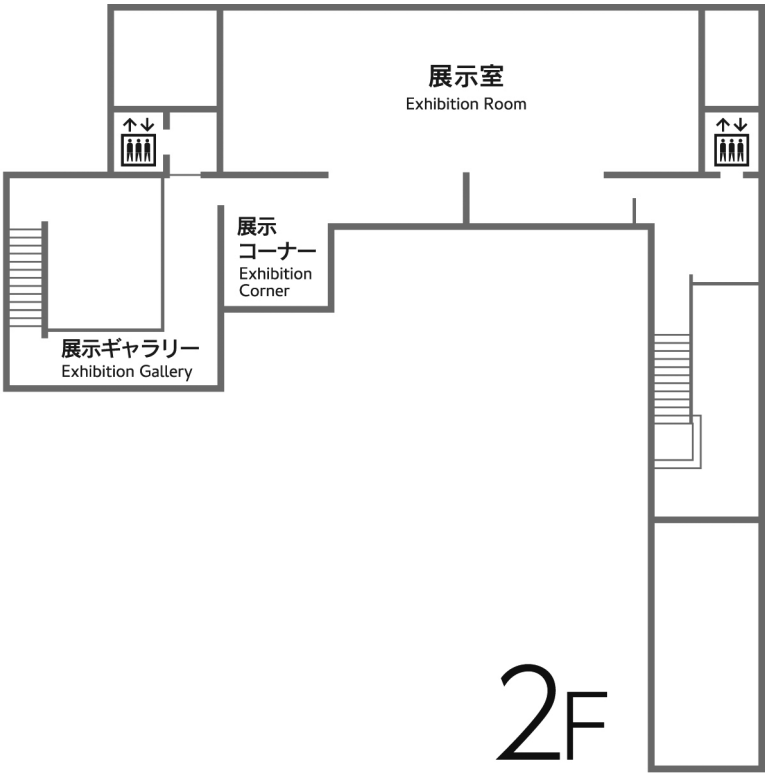
東山魁夷（ひがしやま かいい）館は、長野県が日本画家・東山魁夷（1908-1999）から作品と関係図書の寄贈を受け、長野県信濃美術館に併設して建設され、平成2年4月に開館しました。収蔵作品数は現在、970点余に及びます。およそ2カ月に一度の割合で展示替えをし、「風景は心の鏡である」という東山芸術の世界をお楽しみいただいております。

沿革

昭和40年３月23日	財団法人 信濃美術館設立
昭和41年５月28日	財団法人 信濃美術館新築工事完成 （建設費 １億円）
昭和41年10月１日	信濃美術館開館 （敷地面積：7,946平方メートル 延床面積：1,826平方メートル）
昭和44年６月１日	同美術館を長野県に移管し、長野県信濃美術館発足
昭和45年10月15日	昭和45年５月着工の第二展示棟増築工事完成 （延床面積：654平方メートル）（建設費 6500万円）
昭和49年３月29日	昭和48年12月着工の収蔵庫増築工事完成 （延床面積：333平方メートル）（建設費 5192万円）
昭和54年７月12日	長野県美術品取得基金条例制定
昭和61年４月１日	管理運営を財団法人 長野県文化振興事業団に委託
昭和62年９月22日	東山魁夷作品寄贈目録贈呈式
昭和62年11月20日	東山魁夷館の基本構想発表
平成元年12月25日	平成元年８月着工の信濃美術館改修工事完成
平成２年４月26日	東山魁夷館開館 （着工：昭和62年12月 完成：平成２年２月 敷地面積：4,675平方メートル 延床面積：1,698平方メートル） （建設費 11億円）
平成11年７月15日	東山魁夷館延入館者数200万人達成
平成15年３月31日	東山魁夷館側駐車場増設工事完成 （40台から90台へ）
平成18年４月１日	財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 （～平成21年３月31日）
平成20年７月17日	東山魁夷館延入館者数300万人達成
平成21年４月１日	財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 （～平成26年３月31日）
平成25年４月１日	公益法人制度改革に伴い一般財団法人へ移行
平成26年４月１日	一般財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託 （～平成31年３月31日）
平成28年10月１日	長野県信濃美術館開館50周年
平成29年５月31日	東山魁夷館　改修の為、休館
平成29年10月１日	長野県信濃美術館　全面改築の為、休館
平成30年５月１日	長野県信濃美術館事務所　全面改築の為、長野県南俣庁舎へ移転
令和元年10月５日	東山魁夷館リニューアルオープン

施設概要（東山魁夷館）


AVコーナー
AV Area
展示室
Exhibition Room
ラウンジ
Lounge
中庭
Courtyard
ミュージアムショップ
Museum Shop
受付・チケット
Ticket and Information
エントランス
Entrance
1F


展示室
Exhibition Room
展示コーナー
Exhibition Corner
展示ギャラリー
Exhibition Gallery
2F

［建築概要］

設計	谷口建築設計研究所
施工	竹中・守谷建築共同企業体
階数	地上 2 階
最高高さ	h. 11.45m
構造	鉄筋コンクリート造
地域指定	第一種低層住居専用地域、
善光寺城山風致地区	善光寺城山風致地区
工事期間	1988 年 12 月ー1989 年 12 月
改修工事期間	2018 年 5 月ー2019 年 3 月

Construction Information

Architect	Taniguchi and Associates
Construction	Takenaka Corporation, Moriya Corporation, Construction Consortium for the Construction of the New Museum
Levels	Two levels above ground
Maximum height	h. 11.45 m
Type of construction	Reinforced concrete
Use districts	Category I exclusive low building residential zone, scenic zone of Zenkōji and Jōyama Park
Construction period	December 1988 – December 1989
Repair work period	May 2018 – March 2019

［面積］

敷地面積	4,675.00 ㎡
建築面積	1,316.31 ㎡（内増築面積 225.85 ㎡）
延床面積	1,882.22 ㎡（内増築面積 225.85 ㎡）
1 階床面積	1,197.58 ㎡
エントランスホール	119.52 ㎡
展示室	79.38 ㎡　h. 7.80m
収蔵庫	169.69 ㎡
荷解室その他	43.45 ㎡
ミュージアムショップ	54.08 ㎡
ラウンジ	128.79 ㎡
事務室	33.56 ㎡
2 階床面積	684.64 ㎡
展示室	359.11 ㎡　h. 4.70m
展示コーナー	30.72 ㎡　h. 3.00m
展示ギャラリー	79.34 ㎡　h. 4.45m

Floor Area

Site area	4,675.00 ㎡
Building area	1,316.31 ㎡（including extension part：225.85 ㎡）
Total floor space	1,882.22 ㎡（including extension part：225.85 ㎡）
Total floor space of first floor	1,197.58 ㎡
Entrance Hall	119.52 ㎡
Exhibition Room	79.38 ㎡　h. 7.80 m
Storage Space	169.69 ㎡
Packing Room, etc.	43.45 ㎡
Museum Shop	54.08 ㎡
Lounge	128.79 ㎡
Office	33.56 ㎡
Total floor space of second floor	684.64 ㎡
Exhibition Room	359.11 ㎡　h. 4.70m
Exhibition Corner	30.72 ㎡　h. 3.00m
Exhibition Gallery	79.34 ㎡　h. 4.45m

新県立美術館整備の検討経過

1　信濃美術館整備委員会

・第9回委員会

開催日　令和2年8月27日

内　容　利用料金、名称、新県立美術館の取組

・第10回委員会

開催日　令和3年3月11日

内　容　新県立美術館の視察、意見交換

※ 館長が委員として出席

2　県議会

・県民文化委員会現地調査

実施日　令和2年10月23日

内　容　設計者の説明、建設現場の視察

※ 館長が同行

3　意見交換会等

(1) 新県立美術館に関する説明会

内　容　新県立美術館の特徴と開館後の事業展開、名称変更の説明・質疑

（説明会のほか、長野県ホームページによる意見募集（7月8日～8月7日）を実施）

開催日等

地域等	開　催　日	会　　場
地　元	令和2年7月26日	長野市城山公民館第二地区分館
中　信	令和2年8月1日	松本市勤労者福祉センター
南　信	令和2年8月1日	伊那市生涯学習センター
東　信	令和2年8月2日	上田市勤労者福祉センター
北　信	令和2年8月2日	長野市生涯学習センター

(2) 障がいのある方等への説明会

開催日　令和3年3月18日、25日

内　容　新県立美術館の施設説明、視察

※ 館長が出席

4　新県立美術館建設工事総合定例会議

設計者、施工者、長野県（信濃美術館整備室、施設課）、信濃美術館が出席して、建設工事の進捗状況の共有や課題を検討する総合定例会議（月1回開催）に総務課長、学芸課長等が出席

長野県信濃美術館条例

（昭和44年3月31日　条例　第32号）

（趣旨）

第１条　この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、博物館の設置及び管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第２条　美術に関する資料を収集し、保管し、展示して一般住民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するため、長野県信濃美術館（以下「美術館」という。）を長野市に設置する。

（職員）

第３条　美術館に、博物館法第4条第1項及び同条第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

（協議会）

第４条　美術館に、博物館法第20条の規定による美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

２　協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

３　協議会の委員の定数は10人以内とし、その任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

（利用の許可）

第５条　美術館を利用しようとする者は、次条の規定によりその管理を行わせる指定管理者（地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）の許可を受けなければならない。

全部改正〔昭和55年条例23号〕、一部改正〔平成17年条例59号〕

（指定管理者による管理）

第６条　美術館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。

（指定管理者の指定）

第７条　指定管理者の指定は、美術館の管理を行うことを希望するものの申請によりその候補者を選定し、議会の議決を経て行うものとする。

（指定の申請）

第８条　前条の申請は、教育委員会が定める日までに、教育委員会規則で定めるところにより、申請書に事業計画書（職員、美術館の管理の方法その他の美術館の管理業務の実施に関する計画を記載した書類をいう。次条において同じ。）その他教育委員会規則で定める書類を添付して行うものとする。

（候補者の選定の基準）

第９条　第7条の候補者の選定は、次に掲げる基準により行うものとする。

(1)　事業計画書の内容が、美術館の公共性を確保し、かつ、美術館の効用を最大限発揮するとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(2)　一般住民の平等な利用が確保されること。

(3)　事業計画書の内容の確実な実施に必要な経理的及び技術的な基礎を有するものであること。

(4)　指定管理者が行う業務について相当の知識及び経験を有する者を当該業務に従事させることができること。

(5)　県内において芸術文化の振興に寄与する活動を行っているものであること。

(6)　地方自治法第244条の2第11項の規定により指定管理者の指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過しないものでないこと。

（指定の告示）

第10条　教育委員会は、指定管理者の指定をしたときは、当該指定管理者の名称及び主たる事務所の所在地並びに当該指定の期間を告示しなければならない。

追加〔平成17年条例59号〕、一部改正〔平成20年条例17号〕

（業務の範囲）

第11条　指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるとおりとする。

(1)　美術作品を保管し、及び展示するとともに、一般住民に対して当該美術作品に関し必要な説明を行うこと。

(2)　施設及び設備の維持管理に関する業務

(3)　美術館の利用の許可に関する業務

(4)　美術館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）に関する業務

(5)　博物館法第3条第1項第4号から第10号までに掲げる事業に関する業務

(6)　前各号に掲げる業務に附帯する業務

（管理の基準）

第12条　指定管理者が行う管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

(1)　美術館の休館日について、水曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178

号）に規定する休日（以下この号において「休日」という。）に当たるときは、木曜日）、休日の翌日及び12月28日から翌年1月3日までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(2) 美術館の利用時間について、午前9時から午後5時までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更することができる。

(3) 美術館の利用の停止及び許可の取消しについて、展示資料等を汚損した場合その他の教育委員会規則で定める場合に行うことができるものとすること。

(4) 美術館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができること。

(5) この条例及び次条の規定による協定を遵守して行うこと。

(6) 指定管理者がその業務を行うに当たって取得した利用者の個人に関する情報を適切に取り扱うこと。

(7) 前各号に掲げるもののほか、美術館の管理を適切に行うために必要な基準で教育委員会が定めるもの。

（協定の締結）

第13条　教育委員会及び指定管理者は、次に掲げる事項について、協定を締結するものとする。

(1) 地方自治法第244条の2第7項に規定する事業報告書に関する事項

(2) 利用者の個人に関する情報の取扱いに関し必要な事項

(3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項

（利用料金の納付等）

第14条　美術館の展示資料を観覧する者又は展覧会等の開催のため美術館の展示施設を利用する者は、利用料金を納付しなければならない。

2　利用料金は、指定管理者の収入として収受させるものとする。

3　利用料金の額は、別表に定める額の範囲内において、あらかじめ知事の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

（利用料金の減免）

第15条　指定管理者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、利用料金について知事が定める額を基準とした額を減免することができる。

(1) 国又は地方公共団体が、教育、学術及び文化の向上を図るため、展覧会、講演会、研修会その他これらに類するものに利用するとき。

(2) 前号に定めるもののほか、知事が定める特別の理由があるとき。

（管理等の委任）

第16条　この条例に定めるもののほか、美術館の管理等及び協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

（施行期日）

1　この条例は、昭和44年6月1日から施行する。

2　この条例は、平成26年4月1日から施行する。

（別表）（第14条関係）

区　分			単　位	金　額
展示資料を観覧する場合	常設に係る展示資料を観覧する場合		1回について	500円
	特別企画に係る展示資料を観覧する場合		〃	1,400円
展示施設を利用する場合	入場料を徴収して利用する場合	大展示室	1室1日について	24,000円
		小展示室	〃	12,000円
	入場料を徴収しないで利用する場合	大展示室	〃	14,000円
		小展示室	〃	7,000円

長野県信濃美術館規則

（昭和44年5月19日　教育委員会規則第6号）

（趣旨）

第１条　この規則は、長野県信濃美術館条例（昭和44年長野県条例第32号。以下「条例」という。）第16条の規定により、長野県信濃美術館（以下「美術館」という。）の管理等及び美術館協議会（以下「協議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（協議会）

第２条　条例第4条の規定による協議会は、長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が召集する。

２　協議会を分けて定例会及び臨時会とし、定例会は毎年2回、臨時会は必要に応じて召集する。

３　協議会に幹事2名を置き、幹事は教育委員会が指名する。

（利用の許可等）

第３条　美術館の展示施設を利用する者は、条例第5条の規定による許可を受けようとするときは、次に掲げる事項を記載した申請書を条例第6条の規定により美術館の管理を行う指定管理者（以下「指定管理者」という。）に提出して申請しなければならない。

(1) 利用目的

(2) 利用する展示施設の名称

(3) 利用期間

(4) 入場料を徴収する場合にあっては、その旨

(5) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が利用の許可を行うために必要と認める事項

２　美術館の展示資料を観覧する者は、条例第5条の規定により許可を受けようとするときは、指定管理者に口頭により申請しなければならない。

３　指定管理者は、第1項の申請に対し展示施設の利用を許可したときはその利用許可書を、第2項の申請に対し展示資料の観覧を許可したときは入場券を交付しなければならない。

（利用取消届）

第４条　前条第3項の規定による利用許可書の交付を受けた者が、展示施設の利用の申請の取消しをしようとするときは、当該利用開始日前7日までに、その理由を記載した届出書に当該利用許可書を添付して、指定管理者に提出しなければならない。

（遵守事項）

第５条　美術館を利用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 展示施設、展示資料等をき損し、又は汚損しないこと。

(2) 美術館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者が教育委員会の承認を得て定める事項

（利用後の処理と損害の賠償）

第６条　利用者は、利用を終わったときは、その旨を指定管理者に届け出なければならない。

２　利用者は、展示施設、展示資料等をき損し、汚損し、又は滅失したときは、速やかに指定管理者に届け出て、その指示に従い、原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

（指定の申請）

第７条　条例第8条の申請書は、指定管理者指定申請書（別記様式）によるものとする。

２　条例第8条の教育委員会規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。ただし、条例第7条の申請を行うもの（以下この項において「申請者」という。）について教育委員会がその性格に応じ前項の申請書に添付することを要しないものと認める書類がある場合には、当該書類を除く。

(1) 定款若しくは寄附行為及び登記事項証明書又はこれらに準ずるもの

(2) 申請の日の属する事業年度の前3年の各事業年度における申請書の事業の状況を記載した書類、貸借対照表及び損益計算書若しくは収支計算書又はこれらに準ずるもの

(3) 申請の日の属する事業年度及び翌事業年度における申請者の事業の実施及び収支に係る計画を記載した書類

(4) 役員の名簿及び履歴書

(5) 申請者が現に行っている業務の概要を記載した書類

(6) 申請者が条例第9条第6号に該当する旨の誓約書

(7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類

（利用の停止又は許可の取消しを行うことができる場合）

第８条　条例第12条第3号の教育委員会規則で定める場合は、第5条の規定に違反した場合とする。

（補則）

第９条　この規則に定めるもののほか、美術館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

この規則は、昭和44年6月1日から施行する。

附　則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

様　式（省略）

歴代館長

山田邦夫	昭和41年10月1日～昭和44年5月31日	※財団法人　信濃美術館
西沢千秋	昭和44年6月1日～昭和46年11月30日	※財団法人から県に移管
宮沢　寿	昭和46年12月1日～昭和47年11月30日	
藤森治幸	昭和47年12月1日～昭和53年3月31日	
鵜野　孝	昭和53年4月1日～昭和57年1月31日	
大友博幸	昭和57年2月1日～昭和57年3月31日	教育次長兼
竹本春男	昭和57年4月1日～昭和58年3月31日	
佐藤義人	昭和58年4月1日～昭和59年3月31日	
伊藤万寿雄	昭和59年4月1日～昭和60年3月31日	
三沢国臣	昭和60年4月1日～昭和61年3月31日	
山本正男	昭和61年4月1日～平成14年3月31日	※長野県文化振興事業団に管理運営を委託
松本　猛	平成14年4月1日～平成22年4月30日	
橋本光明	平成23年4月8日～平成30年3月31日	
松本　透	平成30年4月1日～現在に至る	

令和2年度展覧会概要

(1) 当館主催展覧会 東山魁夷館

展覧会名	会期	日数	入場者数					
			有料	招待等	高校生以下	学校減免	障害者減免	計
コレクション展第Ⅰ期	4/9～6/2	9	223	2	3	0	23	251
コレクション展第Ⅱ期	6/4～7/29	48	3,151	26	117	0	149	3,443
コレクション展第Ⅲ期	7/30～9/22	48	4,494	76	178	0	224	4,972
コレクション展第Ⅳ期	9/25～11/23	52	8,912	474	175	220	512	10,293
コレクション展第Ⅴ期	11/26～2021年2/2	54	2,440	108	65	24	105	2,742
コレクション展第Ⅵ期	2021年2/4～4/13	60	3,812	303	414	62	313	4,904
計		211	23,132	989	952	306	2,342	26,605

(2) 長野県信濃美術館 交流名品展

会場名	会期	日数	入場者数					
			有料	招待等	高校生以下	学校減免	障害者減免	計
飯田市美術博物館	7/18～8/16	26	679	598	0	0	0	1,277
朝日美術館	9/5～9/27	21	141	160	0	0	0	301
計		47	820	758	0	0	0	1,578

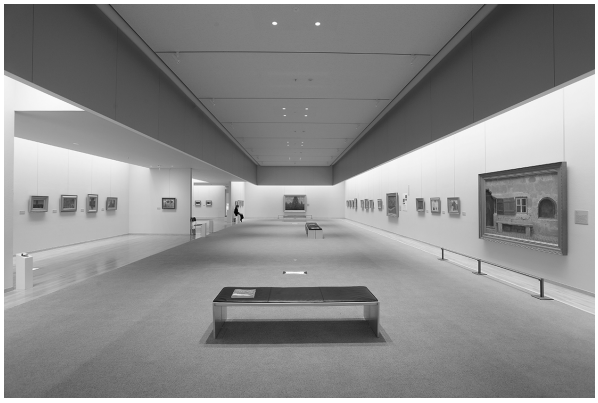
(3) 長野県信濃美術館 移動展

会場名	会期	日数	入場者数					
			有料	招待等	高校生以下	学校減免	障害者減免	計
青木村　郷土美術館	9/12～9/27	15	418	81	32	0	5	536
千曲市　アートまちかど	10/3～10/11	8	311	93	11	0	14	429
小諸市　市立小諸高原美術館	12/1～12/20	18	152	379	4	0	14	549
計		41	881	553	47	0	33	1,514

第Ⅰ期

《緑響く》や《水辺の朝》など白い馬の見える風景や京都・奈良の春の風景を描いた作品を展示し、《窓》や《静かな町》を中心にドイツ・オーストリアの連作を一堂に紹介したが、新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休館のため、展覧会会期が9日間に留まることとなった。

■会期　令和2年4月9日(木)～6月2日(火)(9日間)、
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月17日～5月31日臨時休館
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　①ギャラリートーク
4月11日(土)、4月25日(土)※、5月9日(土)、5月23日(土)、新型コロナウィルスにより中止
※手話通訳付き
②ベビーカーツアー
4月20日(月)、新型コロナウィルスにより中止
③おやこでトーク
5月16日(土)、新型コロナウィルスにより中止
④トークフリーデー
5月5日(火・祝)、新型コロナウィルスにより中止
■入館者数　251人(有料：223人、無料：　28人)
■担当学芸員　上沢修



番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
ドイツ・オーストリアの旅　連作「古都を描く」習作							
1	晩鐘	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	38.0×55.0	ドイツ　フライブルク
2	窓明り	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	24.0×34.0	ドイツ　リューベック
3	霧の町	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.0×46.0	ドイツ　リューベック
4	朝の聖堂	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	46.4×32.5	ドイツ　リンブルク
5	夕べの聖堂	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	34.5×47.0	ドイツ　リンブルク
6	みづうみ	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	39.3×49.4	ドイツ　オーバー・ゼー
7	ツェレの家	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.4×41.5	ドイツ　ツェレ
8	ニュールンベルクの窓	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.0×46.0	ドイツ　ニュールンベルク
9	狭い空	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.5×31.7	ドイツ　バンベルク
10	古都遠望	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	31.7×47.7	ドイツ　ヴィムプヘン
11	緑のハイデルベルク	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.5	ドイツ　ハイデルベルク
12	石の窓	1971	63	本制作	紙本彩色	114.0×166.0	ドイツ　ネルトリンゲン
13	赤い屋根	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	34.5×49.5	ドイツ　ローテンブルク
14	ローテンブルクの門	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.5×31.4	ドイツ　ローテンブルク
15	泉	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.6×32.0	ドイツ　ローテンブルク
16	青きドナウ	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.1×46.2	オーストリア　メルク
17	窓	1971	63	本制作	紙本彩色	130.0×195.0	ドイツ　ローテンブルク
18	坂道の家	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.0	オーストリア　クレームス
19	マリアの壁	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.4	オーストリア　エッツ
20	森の幻想	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	31.0×44.0	オーストリア
白い馬の見える風景							
21	緑響く	1982	74	本制作	紙本彩色	84.0×116.0	長野県　茅野市　蓼科高原
22	水辺の朝	1972	64	本制作	紙本彩色	33.2×46.2	ドイツ北部　オイティン
23	早春の丘	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.0×33.5	山梨県　御坂町　河口湖町　御坂峠
24	春を呼ぶ丘	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	33.0×46.0	北海道

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
25	夕明り	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	27.0×41.0	長野県　下諏訪町　八島湿原
春の風景							
26	花明り	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	58.0×47.6	京都府　円山公園
27	春静	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	33.0×46.0	京都府　鷹ヶ峰
28	曙	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	33.0×46.0	京都府　比叡山
29	行く春	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	33.0×37.5	京都府　祇王寺
30	春兆	1982	74	本制作	紙本彩色	130.0×180.0	デンマーク　コペンハーゲン
31	朝の塔	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	28.0×41.5	奈良県　興福寺
32	吉野の春	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	奈良県　吉野
33	春日野朝霧	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	30.5×43.5	奈良県　春日野
34	古陵薄明	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	23.0×33.5	奈良県　箸墓
ドイツ・オーストリアの旅　スケッチ「窓」							
35	古道具屋の窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	27.5×33.5	ドイツ　リューベック
36	ホルシュテン門の窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.0×44.5	ドイツ　リューベック
37	揺れる窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.0×44.5	ドイツ　リューベック
38	花のある窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	19.5×28.0	ドイツ
39	デューラーの家より	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	34.0×47.0	ドイツ　ニュールンベルク
40	祭りの日	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	ドイツ　フライブルク
41	フライブルクにて	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	41.5×27.7	ドイツ　フライブルク
42	ネルトリンゲンの町	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	37.2×27.0	ドイツ　ネルトリンゲン
43	夕かげ	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	41.5×27.5	ドイツ
44	家並	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.7×44.7	ドイツ
45	絵のある窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	42.0×28.0	ドイツ　ベルヒテスガーデン
46	静かな町	1971	63	本制作	紙本彩色	92.0×75.0	ドイツ　ヴィムプヘン
47	野の花	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.6×32.5	ドイツ　オーバー・ゼー
48	ティロルの窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.6×33.5	オーストリア　ザンクト・アントン
49	描かれた壁	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	28.0×42.0	オーストリア　ロイテ
50	鐘楼の窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	42.0×28.0	オーストリア
第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遙か」							
51	天山遥か	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本墨画	25.8×40.0	中国　西域
52	草原放牧	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	34.0×46.8	中国　西域
53	セリム湖月夜	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本墨画	24.5×36.6	中国　西域
54	パオの子供	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本墨画	37.7×47.8	中国　西域
55	カザフ族の少女達	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	32.5×31.0	中国　西域
56	帰路につく人々	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	32.5×36.6	中国　西域
57	高昌城址	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	29.7×40.4	中国　西域
58	廃墟の晝	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	29.2×41.8	中国　西域
59	廃墟の夕	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	28.6×41.3	中国　西域
60	廃墟の幻想A	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	31.0×30.5	中国　西域
61	廃墟の幻想B	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	29.8×36.5	中国　西域
62	廃墟の幻想C	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本彩色	31.5×42.9	中国　西域
63	天山の印象A	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本墨画	26.3×41.2	中国　西域
64	天山の印象B	1977	69	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「天山遥か」スケッチ	紙本墨画	34.7×44.8	中国　西域

第II期

《瀧江暮色》や《桂林月夜》、《黄山雨過》など、東山魁夷が10年余にわたって挑んだ畢生の大作「唐招提寺御影堂障壁画」の準備作や関連作品を展示した。また、本制作の《緑の窓》や《沼》、皇室関連作品の準備作や詩画集「コンコルド広場の椅子」の原画もご覧いただいた。

■会期　令和2年6月4日(木)～7月28日(火)(48日間)
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　①ギャラリートーク
6月13日(土)、6月27日(土)※、7月11日(土)、7月25日(土)、新型コロナウィルスにより中止
※手話通訳付き
②ベビーカーツアー
6月23日(火)、新型コロナウィルスにより中止
③おやこでトーク
7月18日(土)、新型コロナウィルスにより中止
■入館者数　3443人(有料：3151人、無料：292人)
■担当学芸員　上沢修

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
第一期唐招提寺御影堂障壁画準備作							
1	雲湧く嶺	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	紙本彩色	46.0×68.8	
2	深い谿	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	紙本彩色	45.8×55.6	
3	緑峡	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 山スケッチ	紙本彩色	33.0×46.3	
4	潮声	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	紙本彩色	31.0×51.2	
5	荒磯	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	紙本彩色	36.0×51.0	
6	浜に寄せる波	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	紙本彩色	31.8×43.6	
7	青濤	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	紙本彩色	45.6×55.0	
8	潮満つ	1973	65	第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 海スケッチ	紙本彩色	33.0×46.0	
第二期唐招提寺御影堂障壁画準備作							
9	桂林月夜	1976	68	本制作	紙本彩色	129.0×162.0	中国　桂林
10	陽朔奇観	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	紙本墨画	26.2×34.8	中国　桂林
11	桂林山水	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」習作	紙本墨画	39.5×99.5	中国　桂林
12	瀧江暮色	1978	70	本制作	紙本彩色	177.5×363.0	中国　桂林
13	瀧江の朝	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	紙本墨画	25.0×35.2	中国　瀧江
14	瀧江千里	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	紙本墨画	27.7×38.0	中国　瀧江
15	太湖帆影	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 「大地悠々」スケッチ	紙本墨画	21.0×31.0	中国　太湖

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
16	太湖の朝	1976	68	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ	紙本墨画	26.0×37.2	中国　太湖
17	黄山雨過	1978	70	本制作	紙本彩色	139.0×196.0	中国　黄山
18	蕪湖の古塔	1978	70	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ	紙本墨画	27.5×40.5	中国　黄山
19	山霧幽玄	1978	70	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ	紙本墨画	27.3×40.5	中国　黄山
20	奇峰松韻	1978	70	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ	紙本墨画	31.5×47.5	中国　黄山
21	黄山夕影	1978	70	第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ	紙本墨画	26.1×41.5	中国　黄山
22	緑の窓	1983	75	本制作	紙本彩色	73.0×92.0	ドイツ　ラムサウ
23	沼	1993	85	本制作	麻布彩色	92.0×120.0	長野県　戸隠
北欧風景							
24	ラプランドにて	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.8×37.8	スウェーデン ラプランド
25	白樺の丘	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	24.5×33.5	スウェーデン レトヴィック
26	夏の道	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.7×45.7	フィンランド ヴィラット
27	白夜光	1962	54	北欧風景習作	紙本彩色	35.0×51.0	フィンランド クオピオ
28	極北の湖	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.8×36.8	ノルウェー
29	波止場の家	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	29.4×41.9	ノルウェー
30	ハルダンゲル高原	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.9×49.0	ノルウェー ハルダンゲル高原
31	早春のディアハーヴェン	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.4×49.3	デンマーク ディアハーヴェン
32	青い沼	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.2×49.0	デンマーク
33	運河沿いの街	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.5×36.5	デンマーク
34	コペンハーゲンの街	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	28.0×40.9	デンマーク コペンハーゲン
35	倉庫	1963	55	本制作	紙本彩色	53.4×72.5	デンマーク コペンハーゲン
36	リーベの家	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.3×37.0	デンマーク
コンコルド広場の椅子							
37	コンコルド広場の椅子 表紙	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
38	コンコルド広場の椅子　1	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
39	コンコルド広場の椅子　2	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
40	コンコルド広場の椅子　3	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
41	コンコルド広場の椅子　4	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
42	コンコルド広場の椅子　5	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
43	コンコルド広場の椅子　6	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
44	コンコルド広場の椅子　7	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
45	コンコルド広場の椅子　8	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
46	コンコルド広場の椅子　9	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
47	コンコルド広場の椅子　10	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
48	コンコルド広場の椅子　11	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
49	コンコルド広場の椅子　12	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
50	コンコルド広場の椅子　13	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
51	コンコルド広場の椅子　14	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
52	コンコルド広場の椅子　15	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
53	コンコルド広場の椅子　16	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
54	コンコルド広場の椅子　17	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ
55	コンコルド広場の椅子　18	1976	68	詩画集『コンコルド広場の椅子』原画	紙本彩色	43.0×36.5	フランス　パリ

第Ⅲ期

連作「白い馬の見える風景」から本制作《草青む》をはじめ、15点の習作を展観した。飯山市の希望湖を描いた《静映》、北アルプスの安房峠や奥穂高を取材した《山霊》、《夕静寂》など、爽やかな信州の風景を象徴的に、精神性高く描いた作品を中心にご覧いただいた。

■会期　令和2年7月30日（木）～9月22日（火）（48日間）
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　①ギャラリートーク
8月8日（土）、8月22日（土）※、9月12日（土）、9月26日（土）、新型コロナウィルスにより中止
※手話通訳付き
②ベビーカーツアー
8月20日（木）、新型コロナウィルスにより中止
③おやこでトーク
9月19日（土）、新型コロナウィルスにより中止
■入館者数　4972人（有料：4494人、無料：478人）
■担当学芸員　上沢修

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ（cm）	取材地
連作「京洛四季」							
1	夏に入る	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	36.5×51.5	京都府　大山崎町
2	夕涼	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	36.0×58.0	京都市　修学院離宮西浜
3	青い峡	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	30.0×31.0	京都市　周山街道
4	年経る樹	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	36.0×50.9	京都市　青蓮院
5	月篁	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	36.2×51.2	京都市　嵯峨野
6	池澄む	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	33.5×46.5	京都市　天竜寺
7	夏深む	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	36.0×51.0	京都市　勧修寺
8	壬生狂言	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	26.2×35.4	京都市　壬生寺
9	宵山	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	32.0×45.2	京都市　鉾町
10	夕静寂　スケッチ	1974	66	改組第6回日展のための準備作	紙本彩色	46.0×33.0	長野県－岐阜県　奥穂高
11	夕静寂	1974	66	本制作	紙本彩色	227.0×158.0	長野県－岐阜県　奥穂高
12	夕静寂　小下図	1974	66	改組第6回日展のための準備作	紙本彩色	43.0×30.0	長野県－岐阜県　奥穂高
13	祇園まつり	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×36.0	京都市　山鉾巡行
14	あだし野	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	36.0×51.0	京都市　化野念仏寺
15	千灯会	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	32.5×45.0	京都市　化野念仏寺
16	伏見の酒倉	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×46.0	京都市　伏見
17	東福寺庭	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	33.0×41.0	京都市　東福寺
18	初紅葉	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	32.8×45.3	京都市　大徳寺高桐院
19	照紅葉	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	35.9×50.5	京都市　栂尾高山寺石水院
20	谿紅葉	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	31.0×44.0	京都市　芹生峠
21	秋寂び	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	33.0×46.0	京都市　光悦寺
22	蔦もみじ	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	京都市　大河内山荘
23	散り紅葉	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.0×44.5	京都市　光悦寺
24	沼の静寂	1983	75	本制作	紙本彩色	81.0×116.0	オーストリア インスブルック
白い馬の見える風景							
25	草青む	1972	64	本制作	紙本彩色	43.0×65.0	デンマーク　ヒレロード

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
26	草青む	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	22.5×33.5	デンマーク　ヒレロード
27	水辺の朝	1972	64	本制作	紙本彩色	33.2×46.2	ドイツ北部　オイティン
28	水辺の朝	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	31.0×44.0	ドイツ北部　オイティン
29	早春の丘	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.0×33.5	山梨県　御坂町　河口湖町 御坂峠
30	春を呼ぶ丘	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	33.0×46.0	北海道
31	夕明り	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	27.0×41.0	長野県　下諏訪町　八島湿原
32	山霊　小下図	1987	79	改組第19回日展のための準備作	紙本彩色	28.0×41.6	長野－岐阜県　安房峠
33	山霊	1987	79	本制作	紙本彩色	124.4×184.0	長野県－岐阜県　安房峠
34	湖澄む	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.5×36.5	ドイツ　オーバー・ゼー
35	白馬の森	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.5×36.0	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
36	緑響く	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.5×35.5	長野県　茅野市　蓼科高原
37	森装う	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	31.0×44.0	長野県　長野市
38	渚の白馬	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	25.5×36.5	石川県　千里浜海岸
39	芒野	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	25.0×36.0	ヨーロッパ
40	樹霊	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	31.0×43.5	山梨県
41	曠野	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	24.5×35.5	山梨県
42	荒寥	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	31.0×44.0	山梨県　御坂　河口湖町 御坂峠
43	綿雲	1972	64	連作“白い馬の見える風景”習作	紙本彩色	31.0×45.0	山梨県
44	静映	1982	74	本制作	紙本彩色	42.7×85.7	長野県　飯山市　希望湖
45	紅葉の谷	1952	44	本制作	紙本彩色	57.5×51.5	
ドイツ・オーストリアの旅　スケッチ「窓」							
46	ステンドグラス	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	26.5×26.8	ドイツ　ヴィーンハウゼン
47	町角	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.0×35.0	ドイツ　ヴィムプヘン
48	青い窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.6×35.6	ドイツ
49	古いガラス絵	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	37.6×26.6	ドイツ　ツェレ
50	ホテル・太陽	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	44.6×31.6	ドイツ　ヴィムプヘン
51	鐘のある窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	27.5×38.0	ドイツ
52	リューデスハイムにて	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	26.0×40.5	ドイツ　リューデスハイム
53	バンベルクにて	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.6×44.5	ドイツ　バンベルク
54	聖堂の中	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	44.5×28.0	ドイツ ディンケルスビュール
55	人形芝居の小屋	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.5×33.5	ドイツ
56	ローテンブルクの泉	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	31.6×44.0	ドイツ　ローテンブルク
57	酒場の看板	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	25.0×34.0	オーストリア
58	白馬亭	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	27.5×40.6	オーストリア　メルン
59	骨董屋	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	27.5×42.0	オーストリア
60	裏窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	41.6×27.6	オーストリア
61	ザルツブルクの看板	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.6×35.5	オーストリア ザルツブルク
62	ミラベル宮廷園	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.5×35.5	オーストリア ザルツブルク
63	午後の窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	27.5×41.5	オーストリア オーベルンドルフ
64	並ぶ窓	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	36.0×42.5	オーストリア
65	明るい壁	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.4×35.5	オーストリア　ルスト
66	居酒屋	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.2×33.0	オーストリア デュルンシュタイン
67	酒場のしるし	1969	61	ドイツ・オーストリアの旅スケッチ	紙本彩色	24.0×24.6	オーストリア　クレームス

第Ⅳ期　東山魁夷館開館30周年記念特別展

開館30周年を記念して、東山が画家として活動をはじめた初期の時代に焦点をあて、東山“新吉”が、いかにして現代を代表する日本画家・東山“魁夷”に成長していったのか、その過程を当時の作品を通じて概観した。東京美術学校在学中に帝展へ出品した《夏日》や《焼嶽初冬》、ドイツ留学から帰国後の画風が定まらない時代に描いた《山》《海》など館所蔵以外の他館作品を加えることで、画家の前半期の全貌を紹介した。

■会期　令和2年9月25日（金）～11月23日（月・祝）（51日間）
■会場　東山魁夷館
■主催等　（主催）長野県、長野県信濃美術館
■観覧料　観覧料＝大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料、その他割引制度
※（　）は20名以上の団体料金
11/21（土）、22（日）、23（月・祝）特別割引「いい夫婦の日」ご夫婦でご来館の方、2名で1名分の料金で入館可
■入館者数　10,293人（有料：8,912人、無料：1,381人）
■担当学芸員　上沢修
■イベント　①報道内覧会／日時：9月23日（金）　8:30～9:00／場所：東山魁夷館展示室
③講演会／記念対談「東山魁夷の芸術について　千住博×若麻績敏隆」
講師：千住博　氏（日本画家）、若麻績敏隆　氏（画家、善光寺白蓮坊住職）
日時：10/11（日）13：00～15：00
場所＝長野市芸術館　アクトスペース
参加人数：105人
④ギャラリートーク／9月26日（土）、10月12日（土）※、10月24日（土）、11月14日（土）※、新型コロナウィルスにより中止
※手話通訳付き
⑤ベビーカーツアー／10月16日（金）、新型コロナウィルスにより中止
⑥おやこでトーク／11月21日（土）、新型コロナウィルスにより中止
⑦トークフリーデー／11月3日（火・祝）、新型コロナウィルスにより中止

番号	展示期間	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ（cm）	取材地	所蔵
画家としてのはじまり　東山新吉									
1	通期	自画像	1923（大正12）年	15	油彩	油彩、カンヴァス	33.0×23.0		長野県信濃美術館 東山魁夷館
2	通期	六甲裏山にて	1923（大正12）年	15	スケッチ	紙本彩色	43.0×61.0	兵庫県　神戸市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
3	通期	柿生の里	1928（昭和3）年	20	本制作	絹本彩色	36.5×56.5	神奈川県　川崎市麻生区	長野県信濃美術館 東山魁夷館
4	9/25～10/27	山国の秋〔試作〕	1928（昭和3）年	20	試作	絹本彩色	83.3×132.0	長野県・山梨県八ヶ岳	兵庫県立美術館
5	10/29～11/23	牡丹図	1927（昭和2）年	19	本制作	絹本彩色	82.5×113.8	東京都　新宿区下落合	長野県信濃美術館 東山魁夷館
6	9/25～10/27	夏日	1930（昭和5）年	22	本制作	絹本彩色	125.0×173.5	長野県　松本市安曇稲核	兵庫県立美術館
7	10/29～11/23	焼嶽初冬	1931（昭和6）年	23	本制作	絹本彩色	209.0×168.5	長野県　松本市上高地	兵庫県立美術館

番号	展示期間	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地	所蔵
8	通期	祭りの夜	1929(昭和4)年	21	本制作	絹本彩色	54.8×72.0	東京都　靖国神社	長野県信濃美術館 東山魁夷館
9	通期	山谿秋色	1932(昭和7)年	24	本制作	紙本彩色	232.2×151.2	長野県　志賀高原	長野県信濃美術館 東山魁夷館
資-1	通期	《イナカノステーション》	『コドモノクニ』第9巻第3号、1930年(昭和5)3月1日、東京社発行						長野県信濃美術館 東山魁夷館
資-2	通期	《フットボール》	『コドモノクニ』第9巻第5号、1930年(昭和5)5月1日、東京社発行						長野県信濃美術館 東山魁夷館
資-3	通期	《虫のお國》	『コドモノクニ』第9巻第9号、1930年(昭和5)9月1日、東京社発行						長野県信濃美術館 東山魁夷館
資-4	通期	《水蜜桃》	『コドモノクニ』第10巻第8号、1931年(昭和6)7月1日、東京社発行						長野県信濃美術館 東山魁夷館
ドイツ留学									
10	通期	ゲーテのガルテンハウス	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	33.5×43.2	ドイツ ワイマール	長野県信濃美術館 東山魁夷館
11	通期	ワイマールにて	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	39.4×33.6	ドイツ ワイマール	長野県信濃美術館 東山魁夷館
12	通期	ベルリンの街	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	33.0×44.0	ドイツ　ベルリン	長野県信濃美術館 東山魁夷館
13	通期	レーダー門	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	30.7×21.9	ドイツ ローテンブルク	長野県信濃美術館 東山魁夷館
14	通期	ゲオルクの泉	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	30.3×21.8	ドイツ ローテンブルク	長野県信濃美術館 東山魁夷館
15	通期	夕影(バイエルン地方南ドイツ)	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	44.5×33.1	ドイツ南部	長野県信濃美術館 東山魁夷館
16	通期	黎明(バイエルン地方南ドイツ)	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	47.0×33.5	ドイツ バイエルン地方	長野県信濃美術館 東山魁夷館
17	通期	キューザの町	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	17.9×23.4	イタリア キューザ	長野県信濃美術館 東山魁夷館
18	通期	ジュネーヴにて	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	25.5×34.5	スイス ジュネーヴ	長野県信濃美術館 東山魁夷館
19	通期	ジュネーヴの街角	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	43.8×30.5	スイス ジュネーヴ	長野県信濃美術館 東山魁夷館
20	通期	モンブラン遠望	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	25.0×35.2	フランス シャモニー	長野県信濃美術館 東山魁夷館
21	通期	モンマルトルにて	1933-35(昭和8-10)年	25-27	ヨーロッパ風景スケッチ	紙本彩色	30.7×41.0	パリ モンマルトル	長野県信濃美術館 東山魁夷館
帰国から終戦　模索の時代									
22	通期	海辺にて(伊豆)	1933-35(昭和8-10)年	25-27	スケッチ	紙本彩色	36.0×54.0	静岡県　伊豆	長野県信濃美術館 東山魁夷館
23	通期	訪春(甲州にて)	1933-35(昭和8-10)年	25-27	スケッチ	紙本彩色	27.7×36.0	山梨県	長野県信濃美術館 東山魁夷館
24	9/25～10/27	山	1940(昭和15)年	32	本制作	紙本彩色	168.0×369.0	山梨県・長野県 金峰山	富山県水墨美術館
25	10/29～11/23	海	1940(昭和15)年	32	本制作	紙本彩色	168.0×369.0	千葉県　銚子市 犬吠埼	富山県水墨美術館
26	通期	夕映(十国峠富士)	1935-45(昭和10-20)年	27-37	スケッチ	紙本彩色	25.6×35.4	神奈川県　箱根	長野県信濃美術館 東山魁夷館
27	通期	湖畔の冬(河口湖)	1941(昭和16)年	33	スケッチ	紙本彩色	21.0×16.5	山梨県　河口湖	長野県信濃美術館 東山魁夷館
28	通期	深秋	1942(昭和17)年頃	34	本制作	絹本彩色	122.0×26.6		長野県信濃美術館 東山魁夷館
中国風景									
29	通期	承徳の春	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	25.0×35.2	中国　承徳	長野県信濃美術館 東山魁夷館
30	通期	頤和園にて	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	37.0×28.0	中国　北京	長野県信濃美術館 東山魁夷館
31	通期	町角	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	36.3×29.5	中国	長野県信濃美術館 東山魁夷館
32	通期	喇嘛塔	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	43.1×31.2	中国　承徳	長野県信濃美術館 東山魁夷館
33	通期	古北口にて	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	37.0×28.5	中国　承徳	長野県信濃美術館 東山魁夷館
34	通期	長城を望む	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	28.0×36.8	中国　承徳	長野県信濃美術館 東山魁夷館
35	通期	承徳所見　B	1943(昭和18)年	35	中国風景スケッチ	紙本彩色	23.5×33.0	中国　承徳	長野県信濃美術館 東山魁夷館
特別コーナー　東山芸術の確立									
36	通期	静かな町	1971(昭和46)年	63	本制作	紙本彩色	92.0×75.0	ドイツ ヴィムプヘン	長野県信濃美術館 東山魁夷館
37	通期	緑響く	1982(昭和57)年	74	本制作	紙本彩色	84.0×116.0	長野県　茅野市 蓼科高原	長野県信濃美術館 東山魁夷館
38	通期	春兆	1982(昭和57)年	74	本制作	紙本彩色	130.0×180.0	デンマーク コペンハーゲン	長野県信濃美術館 東山魁夷館
東北・信州の旅									
39	通期	雪国	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.1×35.8		長野県信濃美術館 東山魁夷館
40	通期	雪国の家	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.2×35.7	秋田？	長野県信濃美術館 東山魁夷館
41	通期	横手にて	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	30.5×38.7	秋田県　横手	長野県信濃美術館 東山魁夷館
42	通期	雪の山村	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	28.8×34.7		長野県信濃美術館 東山魁夷館
43	通期	寒風	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.5×36.5		長野県信濃美術館 東山魁夷館
44	通期	冬の海辺	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	26.7×35.7		長野県信濃美術館 東山魁夷館
45	通期	薄暮	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	18.5×23.5		長野県信濃美術館 東山魁夷館
46	通期	長野の家	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.5×37.0	長野県　長野市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
47	通期	雨の日	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	32.2×24.5	長野県　長野市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
48	通期	塩名田の家	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.0×36.5	長野県　佐久市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
49	通期	街道の家	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	26.0×38.5	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館
50	通期	小諸の家	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	27.5×37.0	長野県　小諸市	長野県信濃美術館 東山魁夷館
51	通期	夏の日	1940-45(昭和15-20)年	32-37	東北・信州の旅スケッチ	紙本彩色	26.0×37.2	長野県	長野県信濃美術館 東山魁夷館

第Ⅴ期

《白馬の森》、《静唱》など当館所蔵の「東山ブルー」を代表する本制作をはじめ、《行く秋》、《木枯らし舞う》、《夕紅》など、秋色に彩られた、東山晩年の心象風景を描いた秀作を展観した。また、古都奈良を取材した連作「大和春秋」、ヨーロッパの古都を描いた「ドイツ・オーストリアの旅」のスケッチ、習作も一堂にご覧いただいた。

■会期　令和2年11月26日(木)～令和3年2月2日(火)(54日間)
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　①ギャラリートーク
11月28日(土)参加人数：20人
12月12日(土)参加人数：4人
12月26日(土)参加人数：15人
1月9日(土)参加人数：0人
各回とも11：00～(30分程度)、※手話通訳付き
②ベビーカーツアー
12月19日(土)新型コロナウィルスにより中止
③おやこでトーク
1月16日(土)新型コロナウィルスにより中止
■入館者数　2742人(有料：2440人無料：302人)
■担当学芸員　上沢修

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
大和春秋							
1	朝の塔	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	28.0×41.5	奈良県　興福寺
2	吉野の春	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	奈良県　吉野
3	春日野朝霧	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	30.5×43.5	奈良県　春日野
4	古陵薄明	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	23.0×33.5	奈良県　箸墓
5	唐招提寺月明	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	41.0×33.0	奈良県　唐招提寺
6	室生の塔	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	41.0×27.5	奈良県　室生寺
7	霧の朝	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	26.0×40.0	奈良県　春日大社
8	萱生にて	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	41.5×27.7	奈良県　萱生
9	飛火野	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	28.0×42.0	奈良県　飛火野
10	白馬の森　小下図	1972	64	改組第4回日展のための準備作	紙本彩色	22.7×33.9	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
11	白馬の森	1972	64	本制作	紙本彩色	152.0×223.0	山梨県 富士山五合目のブナ原生林
12	夕べの塔	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	奈良県　興福寺
13	松と月	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	33.5×46.5	奈良県
14	布留の森	1973-1985	65-77	大和春秋スケッチ	紙本彩色	37.0×31.0	奈良県　天理市　布留
15	夕紅	1996	88	本制作	麻布彩色	81.0×116.0	デンマーク
16	赤目晩秋	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	41.0×27.5	三重県　名張市
17	石佛	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	27.0×41.0	奈良県
18	柿の木と白壁の家	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	27.0×35.5	奈良県
19	行く秋　習作	1990	82	改組第22回日展のための準備作	紙本彩色	33.5×47.0	ドイツ北部
20	行く秋	1990	82	本制作	紙本彩色	114.0×162.0	ドイツ北部
21	酒造りの家	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	25.0×35.0	奈良県　三輪山
22	雪の春日野	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	31.0×44.0	奈良県　春日野
23	室生暮雪	1973-1985	65-77	大和春秋習作	紙本彩色	44.0×31.0	奈良県　室生寺
24	木枯らし舞う	1997	89	本制作	麻布彩色	81.0×116.0	ドイツ北部

番号	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
皇室の仕事							
25	朝明けの潮(下図)A	1967	59	皇居宮殿壁画色分け下図	紙本彩色	39.0×144.0	
26	朝明けの潮(下図)B	1967	59	皇居宮殿壁画色分け下図	紙本彩色	39.0×144.0	
27	静唱　スケッチ　A	1981	73	改組第13回日展のための準備作	紙本鉛筆	25.7×38.0	フランス　パリ　ソー公園
28	静唱	1981	73	本制作	紙本彩色	140.0×203.0	フランス　パリ　ソー公園
29	静唱　小下図	1981	73	改組第13回日展のための準備作	紙本彩色	32.0×48.0	フランス　パリ　ソー公園
30	萬緑新　小下図	1961	53	吹上御所御用命画のための準備作	紙本彩色	28.5×25.3	福島県　猪苗代町　翁島
31	悠紀地方屏風絵試作　春夏図・秋冬図	1990	82	大嘗祭大饗の儀に用いられた作のための準備作	紙本彩色	各42.0×76.5	
32	金太郎	1949	41	本制作	紙本彩色	27.3×24.2	
33	聖夜	1994	86	本制作	麻布彩色	89.0×130.0	ドイツ南部
ドイツ・オーストリアの旅							
34	窓明り	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	24.0×34.0	ドイツ　リューベック
35	霧の町	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.0×46.0	ドイツ　リューベック
36	朝の聖堂	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	46.4×32.5	ドイツ　リンブルク
37	夕べの聖堂	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	34.5×47.0	ドイツ　リンブルク
38	ツェレの家	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.4×41.5	ドイツ　ツェレ
39	ニュールンベルクの窓	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.0×46.0	ドイツ　ニュールンベルク
40	窓	1971	63	本制作	紙本彩色	130.0×195.0	ドイツ　ローテンブルク
41	石の窓	1971	63	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	31.0×44.3	ドイツ　ネルトリンゲン
42	晩鐘	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	38.0×55.0	ドイツ　フライブルク
43	静かな町	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.0×36.3	ドイツ　ヴィムプヘン
44	狭い空	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.5×31.7	ドイツ　バンベルク
45	古都遠望	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	31.7×47.7	ドイツ　ヴィムプヘン
46	緑のハイデルベルク	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.5	ドイツ　ハイデルベルク
47	赤い屋根	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	34.5×49.5	ドイツ　ローテンブルク
48	ローテンブルクの門	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.5×31.4	ドイツ　ローテンブルク
49	泉	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	44.6×32.0	ドイツ　ローテンブルク
50	みづうみ	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	39.3×49.4	ドイツ　オーバー・ゼー
51	ホーエン・ザルツブルク城	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	27.0×46.7	オーストリア　ザルツブルク
52	雪の城	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	32.0×42.4	オーストリア　ザルツブルク
53	青きドナウ	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.1×46.2	オーストリア　メルク
54	坂道の家	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.0	オーストリア　クレームス
55	マリアの壁	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	33.5×46.4	オーストリア　エッツ
56	森の幻想	1969	61	連作「古都を描く」習作	紙本彩色	31.0×44.0	オーストリア
57	塔の影	1969	61	連作「ドイツ・オーストリアの旅」スケッチ	紙本彩色	31.5×44.5	
58	ホテル　ドイチェス・ハウス　スケッチ	1969	61	連作「ドイツ・オーストリアの旅」スケッチ	紙本彩色	31.3×44.8	

第Ⅵ期

絶作《夕星》をはじめ、雪をいただく信州の冬景をあたたかな眼差しで描いた《静晨》《霧氷の譜》、紅葉する伊香保の山を構成的に描いた《紅翳》など、自然の美しい風景を芸術へと昇華した東山の本制作品をご紹介した。また、古き日本美を残す京都の四季を描いた連作「京洛四季」、画業の大きな転機となった「北欧旅行」のスケッチ、習作も数多くご覧いただいた。

■会期　令和3年2月4日（木）～4月13日（火）（60日間）
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　①ギャラリートーク
2月13日（土）参加人数：12人
2月27日（土）※参加人数：15人
3月13日（土）参加人数：3人
3月27日（土）参加人数：2人
各回とも11：00～（30分程度）、※手話通訳付き
②ベビーカーツアー
2月21日（土）新型コロナウィルスにより中止
③おやこでトーク
3月20日（土）新型コロナウィルスにより中止
■入館者数　4,904人（有料：3,812人　無料：1,092人）
■担当学芸員　上沢修

No.	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ（cm）	取材地
北欧風景							
1	山かげの湖	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.0×36.5	ノルウェー
2	ウプサラ風景	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	22.8×36.8	スウェーデン　ウプサラ
3	白夜	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.5×49.0	スウェーデン　ノルディングロー
4	フィヨルドの滝	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	30.0×44.5	ノルウェー
5	海に入る滝	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.1×48.4	ノルウェー
6	ベルゲンの家	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	27.8×41.0	ノルウェー
7	雪原譜	1962	54	北欧風景習作	紙本彩色	27.5×37.5	ノルウェー　ハルダンゲル高原
8	ノルウェーの春	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.9×49.5	ノルウェー　ヴルヴィック
9	森のささやき	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	27.5×37.4	デンマーク　フレーデンスボー
10	冬の旅（下図）				紙本鉛筆	109.4×162.0	秋田県　鹿角市　湯瀬
11	冬の旅	1989	81	本制作	紙本彩色	110.0×162.0	秋田県　鹿角市　湯瀬
12	フレデリク城を望む	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.0×50.5	デンマーク　ヒレロード
13	樹魂	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	36.0×49.2	デンマーク
14	フレーデンスボーの森	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	38.3×52.8	デンマーク　フレーデンスボー
15	紅翳	1958	50	本制作	紙本彩色	63.3×87.3	群馬県　伊香保町
16	エルシノアの街	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	25.0×37.0	デンマーク　エルシノア
17	倉庫	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	28.2×37.2	デンマーク　コペンハーゲン
18	内庭	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	32.5×44.5	デンマーク　リーベ
19	夕星（下図）				紙本鉛筆	80.2×101.2	長野市　花岡平霊園
20	夕星	1999	90	本制作	麻布彩色	66.0×100.0	長野市　花岡平霊園
21	古い壁	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.5×38.0	デンマーク
22	古き町にて	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	25.7×37.2	デンマーク
23	湖上の城	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	25.4×35.3	デンマーク
24	秋思	1988	80	本制作	麻布彩色	146.0×120.0	奈良県　天理市
25	さざなみ	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	34.0×46.0	フィンランド　プンカハルユ

No.	作品名	制作年	制作年齢	分類	材質	サイズ(cm)	取材地
26	二つの月	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	45.5×37.6	フィンランド　ヘルシンキ
27	ヴィラットの運河	1962	54	北欧風景スケッチ	紙本彩色	26.3×36.8	フィンランド　ヴィラット
28	霧氷の譜(下図)				紙本鉛筆	129.7×183.8	ドイツ北部、乗鞍山頂
29	霧氷の譜	1985	77	本制作	紙本彩色	130.0×185.0	ドイツ北部、乗鞍山頂
30	矢車草				水彩、色紙	21.8×14.8	
31	春野				水彩、色紙	27.2×24.1	
32	沼の静寂	1970	62		紙本彩色	24.7×35.5	
33	静晨	1994	86	本制作	麻布彩色	65.0×92.0	長野市　芋井
34	石の窓	1971	63	本制作	紙本彩色	114.0×166.0	ドイツ　ネルトリンゲン
京洛四季							
35	一力	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	30.7×44.0	京都市　祇園
36	土塀	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	京都市　天竜寺
37	松尾神社にて	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.0×44.2	京都市　嵐山
38	北山初雪	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	41.5×58.0	京都市　周山街道
39	雪の後	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	38.0×55.5	京都市　中川付近
40	年暮る	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」習作	紙本彩色	38.4×55.0	京都市　京の町
41	三宝院唐門	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	33.0×46.0	京都市　醍醐寺
42	寺の塀	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	京都市　大徳寺
43	二条城の石垣	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	24.5×41.5	京都市　二条城
44	門	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	44.0×36.0	京都市　常照皇寺
45	魚鐸	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	京都市　海宝寺
46	砂紋	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.0	京都市　大徳寺大仙院
47	京の民家	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	28.4×51.0	京都市　伏見
48	街道の家	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	京都市　鳥羽街道
49	古道具屋	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	27.0×41.5	京都市　西陣
50	あぶり餅	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	33.0×39.0	京都市　今宮神社
51	桂の敷石	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	40.9×27.1	京都市　桂離宮
52	桂離宮書院	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.9×46.0	京都市　桂離宮
53	三玄院露地	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	京都市　大徳寺
54	冬の庭	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	33.0×46.0	京都市　修学院離宮
55	深雪	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	26.6×40.8	京都市　東山
56	修学院雪庭	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.5×44.9	京都市　修学院離宮
57	雪の石庭	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	31.0×44.0	京都市　竜安寺
58	雪降る町	1964-1966	56-58	連作「京洛四季」スケッチ	紙本彩色	45.5×33.2	京都市　京の町

※展示品はすべて当館収蔵品

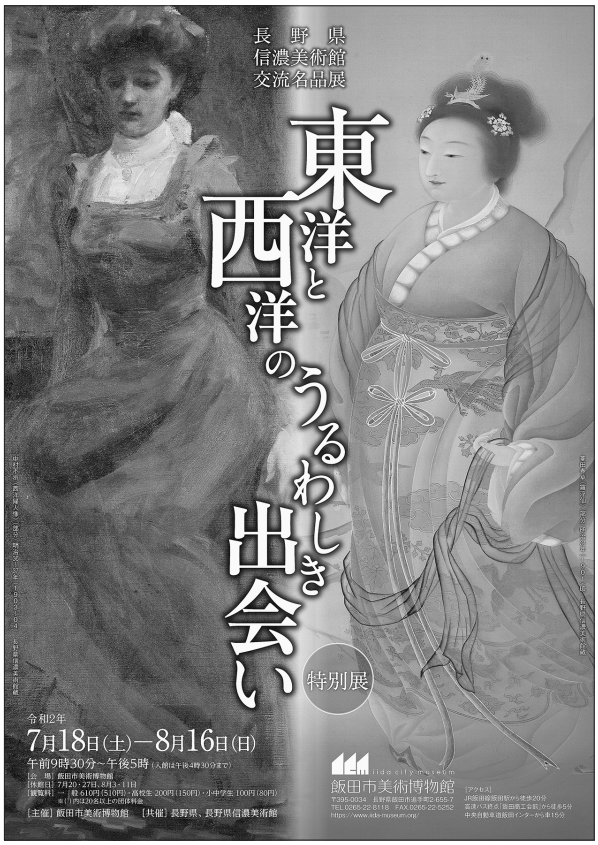
交流展①

信濃美術館交流名品展
東洋と西洋のうるわしき出会い

長野県信濃美術館の休館中に、コレクションの名品をより多くの県民に鑑賞してもらうため、また、県内地域の中核となる美術館と共催することで相互連携を深め、学芸員レベルでの交流を図るために開催する。

本展は、飯田市美術博物館との共催展であり、飯田市美術博物館により信濃美術館の収蔵品が抽出され、信濃美術館が調整のうえ、展覧会が企画される。近代化を迎えた明治以降に東洋美術の伝統と西洋美術の影響のなかで、飯田に地縁のある菱田春草をはじめとした美術家たちがどのように自己の表現を確立していったのか、日本画、洋画そして彫刻作品を対比させながら展観した。

■会期　令和2年7月18日(土)～8月16日(日)
■会場　飯田市美術博物館
■主催等　(主催)飯田市美術博物館
(共催)長野県、長野県信濃美術館
■観覧料　一般610(510)円、高校生200(150)円、
小中学生100(80)円
※(　)内は20名以上の団体料金
■入館者数　1,277名(有料　679人、無料　598人)
■イベント　開幕記念・信州アートトレッキング講演会「日本美術の近代－東洋と西洋のはざまで－」／講師：松本透(長野県信濃美術館館長)／日時：令和2年7月18日(土)13:30～／場所：飯田市美術博物館　2階講堂／参加費：無料(当日開館時より整理券配布)／参加人数：27名　※手話通訳付き
■担当学芸員　鈴木幸野、古家満葉



No.	作者	作品名	制作年	材料・技法	寸法(cm)
第1室(菱田春草記念室)					
1	佐竹蓬平	荘周胡蝶夢	文化年間(1804-07)頃	絹本淡彩	126.2×45.3
2	長井雲坪	秋山群猿図	明治23年(1890)	絹本著色	171.5×85.4
3	小坂芝田	深遠	明治41年(1908)	絹本著色	230.3×99.7
4	荒木十畝	木曽鞍馬橋図	明治37年(1904)	絹本著色	139.0×66.0
5	赤羽雪邦	米国風景	大正3年(1914)	絹本著色	140.8×60.3
6	菱田春草	羅浮仙	明治34年(1901)	絹本著色	124.5×69.5
7	菱田春草	雪中松	明治41年(1908)	絹本著色	117.8×50.2
8	菱田春草	寂静	明治43年(1910)	絹本著色	107.0×42.0
9	諸家合作	月夜山水	明治34年(1901)頃	絹本墨画	129.5×53.0
10	西郷孤月	瀑布	制作年不明	絹本著色	各128.6×50.0
11	西郷孤月	桜山鳩	制作年不明	絹本著色	99.5×40.5
12	菊池契月	庭の池	大正8年(1919)	絹本著色	各179.1×377.8
13	菊池契月	光明皇后	昭和19年(1944)	絹本著色	142.0×57.5
14	矢沢弦月	新秋 山・里・海	大正9年(1920)	絹本著色	(山)215.0×100.5 ／ (里)215.0×115.0 ／ (海)216.5×100.5
15	川船水棹	日蓮	昭和17年(1942)	紙本著色	174.2×167.1
16	江崎孝坪	手向け	昭和21年(1946)	紙本著色	250.0×200 0
17	伊東深水	御代田の春	昭和23年(1948)	絹本著色	60.0×72.0
第2室(展示室A)					
18	作者不明	婦女図	慶応年間(1865-68)頃	布・油彩	50.9×39.2
19	中村不折	西洋婦人像	明治36-37年(1903-04)	キャンバス・油彩	80.4×53.9
20	丸山晩霞	初夏の志賀高原	明治42年(1909)頃	紙・水彩	67.0×101.0
21	吉田博	有明山	大正9年(1920)頃	キャンバス・油彩	149.5×67.0
22	満谷国四郎	野尻湖	大正8年(1919)	キャンバス・油彩	60.6×72.8
23	岡田三郎助	千ヶ滝	昭和10年(1935)	キャンバス・油彩	40.2×60.2
24	藤島武二	杏花	昭和8年(1933)	キャンバス・油彩	45.5×53.1
25	中沢弘光	野尻湖	制作年不明	キャンバス・油彩	45.1×53.0
26	有島生馬	某氏像	昭和11年(1936)	キャンバス・油彩	60.6×45.5
27	石井柏亭	画室小集	昭和24年(1949)	キャンバス・油彩	110.7×160.8
28	安井曾太郎	秋の霞沢岳	昭和13年(1938)	キャンバス・油彩	53.7×69.0
29	梅原龍三郎	浅間山	昭和32年(1957)	紙・油彩・グワッシュ	72.2×90.9
30	河野通勢	長野の近郊	大正4年(1915)	キャンバス・油彩	130.3×193.9
31	河野通勢	三人の乞食	大正5年(1916)	キャンバス・油彩	65.0×91.0
32	神津港人	静物的に配置せる裸体画	昭和10年(1935)	キャンバス・油彩	(右)193.9×71.6 (中)194.2×143.3 (左)194.0×71.8
33	林倭衛	出獄の日のO氏	大正8年(1919)	キャンバス・油彩	45.5×38.0
34	須山計一	労働者	昭和5年(1930)	キャンバス・油彩	116.7×91.0
35	山本鼎	白菜と赤蕪	昭和12年(1937)	キャンバス・油彩	38.0×45.3
36	倉田白羊	冬景色	昭和12年(1937)	キャンバス・油彩	72.5×60.0
37	足立源一郎	北穂高南峰	昭和27年(1952)	キャンバス・油彩	61.0×73.0
38	小絲源太郎	山粧ふ	昭和31年(1956)	キャンバス・油彩	85.0×99.5
39	高田誠	湖畔秋色	昭和13年(1938)	キャンバス・油彩	112.1×145.5
40	小林和作	山の池	昭和32年(1957)	キャンバス・油彩	80.3×100.0
41	小山敬三	牧尾ダム晩夏	昭和39年(1964)	キャンバス・油彩	79.0×98.5
42	小山敬三	冬の浅間山	昭和41年(1966)	キャンバス・油彩	72.8×91.0
43	曽宮一念	焼岳山頂	昭和38年(1963)	キャンバス・油彩	60.6×90.9
44	宮坂勝	湖畔	昭和21年(1946)	キャンバス・油彩	91.0×116.7
45	横井弘三	浅間山風景	昭和24年(1949)頃	キャンバス・油彩	72.8×91.0
46	中川紀元	散華	昭和37年(1962)	キャンバス・油彩	144.0×90.9
47	荻原碌山	女	明治43年(1910)	ブロンズ	h 98.0

No.	作者	作品名	制作年	材料・技法	寸法(cm)
48	石井鶴三	風試作	昭和31年(1956)	ブロンズ	h 78.3
第3室(展示室B)					
49	町田曲江	迦膩色迦王	昭和35年(1960)	絹本著色	119.0×92.0
50	奥村土牛	白日(ひまわり)	昭和24年(1949)	絹本著色	110.5×140.3
51	白鳥映雪	浄粧	昭和23年(1948)	紙本著色	141.5×119.2
52	登内微笑	入日射す東尋坊	昭和37年(1962)	紙本著色	192.7×148.5
53	仲村進	農夫と馬	昭和54年(1979)	紙本著色	188.0×221.0
54	林和緒	山麓の教会	昭和60年(1985)	紙本著色	209.5×165.5
55	羽毛田陽吉	森の中	昭和59年(1984)	紙本著色	175.0×215.2
56	中島千波	眠 '90-8	平成2年(1990)	紙本著色	225.5×171.0
57	滝沢具幸	谿 Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ	平成8年(1996)	紙本著色	各215.0×142.0
58	向井潤吉	丘	昭和51年(1976)	キャンバス・油彩	80.0×100.0
59	小堀進	山	昭和36年(1961)	紙・水彩	104.0×65.0
60	田村一男	白馬大雪	昭和56年(1981)	キャンバス・油彩	89.4×145.5
61	中村直人	暁の浅間	昭和48年(1973)	紙・グワッシュ	112.1×145.8
62	池田満寿夫	タエコの朝食	昭和38年(1963)	紙・銅版	36.5×34.5
63	池田満寿夫	バラはバラ	昭和41年(1966)	紙・銅版	45.5×40.5
64	池田満寿夫	愛の瞬間	昭和41年(1966)	紙・銅版	45.8×40.5
65	オノサト・トシノブ	Silk-48	昭和46年(1971)	紙・シルクスクリーン	50.0×49.8
66	オノサト・トシノブ	Silk-72	昭和50年(1975)	紙・シルクスクリーン	60.6×72.0
67	草間彌生	No.PZ	昭和35年(1960)	キャンバス・油彩	269.2×177.8
68	藤松博	人	昭和37年(1962)	キャンバス・油彩	160.0×130.9

※全作品 長野県信濃美術館蔵

交流展②

信濃美術館交流名品展　上條俊介とその時代
―長野県信濃美術館所蔵作品を中心に―

長野県信濃美術館の休館中に、コレクションの名品をより多くの県民に鑑賞してもらうため、また、県内地域の中核となる美術館と共催することで相互連携を深め、学芸員レベルでの交流を図るために開催する。

本展は、朝日美術館との共催展であり、朝日美術館により信濃美術館の収蔵品が抽出され、信濃美術館が調整のうえ、展覧会が企画される。このたび生誕120年を迎える、朝日村出身の彫刻家・上條俊介(1899-1980)と、上條が影響を受けた作家や同時代的傾向を、当館所蔵作品を中心に紹介した。

■会期　令和2年9月5日(土)～9月27日(日)
■会場　朝日美術館
■主催等　(主催)朝日美術館、朝日村教育委員会、朝日村
(共催)長野県、長野県信濃美術館　長野県教育委員会
(後援)信濃毎日新聞社、朝日新聞松本支局、読売新聞松本支局、中日新聞社松本支局、市民タイムス、MGプレス、SBC信越放送、NBC長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送
■観覧料　大人600円、高校・大学生300円、小中学生100円
■入館者数　301名(有料　141人、無料　160人)
■イベント　①オープニングセレモニー・作品解説：松本透(長野県信濃美術館館長)／日時：令和2年9月5日(土)10:00～／場所：朝日美術館 展示室／参加費：無料／参加人数：20名　※手話通訳付き
②学芸員によるギャラリーレクチャー／作品解説：丸山真由美(朝日美術館)、鈴木幸野(信濃美術館)／場所：朝日美術館 展示室／参加費：無料／参加人数：13名　※手話通訳付き
■担当学芸員　鈴木幸野、竹花藍子

No.	作者	作品名	制作年	材料・技法	寸法(cm)	所蔵
1	横井弘三	浅間山風景	1949(昭和24)年	油彩・キャンバス	72.8×91.0	長野県信濃美術館
2	安井曾太郎	秋の霞沢岳	1938(昭和13)年	油彩・キャンバス	53.7×69.0	長野県信濃美術館
3	足立源一郎	北穂高南峰	1952(昭和27)年	油彩・キャンバス	61.0×73.0	長野県信濃美術館
4	曾宮一念	焼岳山頂	1962(昭和37)年	油彩・キャンバス	60.6×90.9	長野県信濃美術館
5	小堀進	山	1961(昭和36)年	水彩・紙	65.0×104.0	長野県信濃美術館
6	小山敬三	暮れゆく浅間	1968(昭和43)年	油彩・キャンバス	145.5×97.0	長野県信濃美術館
7	吉田博	有明山	1920(大正9)年	油彩・キャンバス	各149.5×67.0	長野県信濃美術館
8	刑部人	姨捨枝垂桜	1977(昭和52)年	油彩・キャンバス	80.5×100.0	長野県信濃美術館

No.	作者	作品名	制作年	材料・技法	寸法(cm)	所蔵
9	小絲源太郎	山粧ふ	1956(昭和31)年	油彩・キャンバス	85.0×99.5	長野県信濃美術館
10	宮坂勝	湖畔(山湖)	1946(昭和21)年	油彩・キャンバス	91.0×116.7	長野県信濃美術館
11	満谷国四郎	野尻湖	1919(大正8)年	油彩・キャンバス	60.6×72.8	長野県信濃美術館
12	向井潤吉	丘	1976(昭和51)年	油彩・キャンバス	80.0×100.0	長野県信濃美術館
13	高田誠	湖畔秋色	1938(昭和13)年	油彩・キャンバス	112.1×145.5	長野県信濃美術館
14	上條俊介	少年	1947(昭和22)年	ブロンズ	48.2×24.0×24.5	朝日美術館
15	小林章	三沢巌先生像	1957(昭和32)年	ブロンズ	29.0×17.0×18.0	安曇野市教育委員会
16	小川大系	自刻像	1933(昭和8)年	ブロンズ	48.5×22.0×26.0	安曇野市
17	小川大系	碌山胸像	1954(昭和29)年	ブロンズ	50.5×47.5×26.0	安曇野市
18	石井鶴三	風試作	1956(昭和31)年	ブロンズ	h 78.3	長野県信濃美術館
19	上條俊介	女性	1930(昭和5)年	ブロンズ	175.0×50.0×48.0	朝日美術館
20	荻原碌山	女	1910(明治43)年	ブロンズ	h 29.0	長野県信濃美術館
21	荻原碌山	坑夫	1907(明治40)年	ブロンズ	h 47.0	長野県信濃美術館
22	菊池一雄	ギリシャの男	1937(昭和12)年	ブロンズ	h 32.0	長野県信濃美術館
23	武井直也	裸婦座像	1925(大正14)年	ブロンズ	h 39.3	長野県信濃美術館
24	細川宗英	立つ男のトルソ	1971(昭和46)年	ブロンズ	h 54.8	長野県信濃美術館
25	石井鶴三	踊	1930(昭和5)年	ブロンズ	h 29.0	長野県信濃美術館
26	小林章	立つ女	1924(大正13)年	ブロンズ	69.0×19.0×16.0	安曇野市教育委員会
27	北村西望	建国の雄姿	1926(大正15)年	ブロンズ	39.0×22.5×23.5	個人蔵
28	上條俊介	秋天	1936(昭和11)年	ブロンズ	140.0×65.0×60.0	朝日美術館
29	寺瀬黙山	魔女	1974(昭和49)年	乾漆造	h 115.5	長野県信濃美術館
30	宮坂勝	横臥裸婦	制作年不詳	コンテ・紙	48.0×63.0	長野県信濃美術館
31	石井柏亭	裸婦	制作年不詳	コンテ・紙	25.5×19.5	長野県信濃美術館
32	神津港人	渓流三女人像	1930(昭和5)年	油彩・キャンバス	130.0×97.0	長野県信濃美術館
33	中村不折	裸婦立像	1903-4(明治36-37)年	油彩・キャンバス	80.4×59.6	長野県信濃美術館
34	中村不折	西洋婦人像	1903-4(明治36-37)年	油彩・キャンバス	80.4×53.9	長野県信濃美術館
35	石井柏亭	画室小集	1949(昭和24)年	油彩・キャンバス	110.7×160.8	長野県信濃美術館
36	臼井文平	屋上のパーティ	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	110.7×160.8	長野県信濃美術館
37	河野通勢	裾花川の河柳	1915(大正4)年	油彩・キャンバス	91.0×116.7	長野県信濃美術館
38	北原三佳	鋳銅花瓶	1964(昭和39)年	鋳銅	h 30.0	長野県信濃美術館
39	杉田禾堂	青銅三足香炉	1955(昭和30)年	鋳銅	h 14.0	長野県信濃美術館
40	渡辺文平	連山の夕日	制作年不詳	紙本・彩色・六曲一隻	173.0×47.6	長野県信濃美術館
41	山浦真雄	短刀	1850(嘉永3)年	刀剣	24.8×3.3	長野県信濃美術館
42	渡辺文平	林	1979(昭和54)年	紙本・彩色	162.0×112.0	長野県信濃美術館
43	川船水棹	日蓮	1942(昭和17)年	紙本・彩色	174.2×167.1	長野県信濃美術館

参考出品
上條俊介「播隆上人像」と小川大系「中田又重郎像」写真合成イメージ図
長野県信濃美術館　リニューアル完成予想図パネル　3点

2020年度長野県信濃美術館移動展

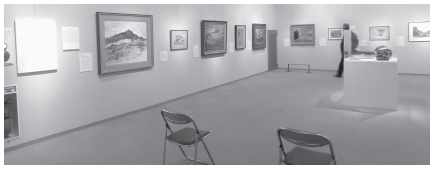
1966(昭和41)年の開館以来、長野県信濃美術館では郷土にゆかりのある美術家たちの作品と、美しい信州の自然を描いた風景画を中心に収集・公開してきた。これらのコレクションをより多くの方に鑑賞してもらうため、1979(昭和54)年から県内各地で「移動展」を開催している。第42回を迎える本年度は、関係各位のご協力により、青木村、千曲市、小諸市の3会場で開催する運びとなった。

開催会場が比較的近い場所となった今回の展示では、それぞれの開催地に「ゆかりの風景」と「ゆかりの人物」の2つを大テーマとして設定し、「風景」については更に各会場近隣の風景に合わせ「浅間山の風景」「歴史ある街々をゆく」「善光寺への道」という3つの小テーマを設け、伊東深水、梅原龍三郎、川瀬巴水といった作家の作品を展示した。また「人物」については、北信と東信地域出身の作家を中心に、丸山晩霞や林倭衛、倉島重友らの作品を展示した。

〈青木村会場〉
■会場　青木村郷土美術館
■会期　令和2年9月12日(土)～9月27日(日)※月曜休館　ただし9月21日は開館
■主催　長野県、長野県信濃美術館、青木村、青木村教育委員会
■観覧料　一般200円、大学生100円、高校生以下無料、その他割引制度
■イベント　・オープニングセレモニー、内覧会
日時：令和2年9月12日(土)9：00～9：30／参加人数：11人
・ギャラリートーク(新型コロナウイルス感染症のため中止)
日時：令和2年9月20日(日)13:30～14:00／参加人数：中止のためなし
・ワークシートの配布「ぬりえで展覧会を楽しもう！」
日時：会期中の全日程
■入館者数　536人(有料：418人　無料：118人)

〈千曲市会場〉
■会場　千曲市アートまちかど
■会期　令和2年10月3日(土)～10月11日(日)※月曜日休館
■主催　長野県、長野県信濃美術館、千曲市、千曲市教育委員会
■観覧料　一般200円、大学生100円、高校生以下無料、その他割引制度
■イベント　・ギャラリートーク(新型コロナウイルス感染症のため中止)
日時：①令和2年10月4日(日)13:30～14:00
②令和2年10月10日(土)13:30～14:00
参加人数：①、②とも中止のためなし
・ワークシートの配布「ぬりえで展覧会を楽しもう！」
日時：会期中の全日程
■入館者数　429人(有料：311人　無料：118人)

〈小諸市会場〉
■会場　市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
■会期　令和2年12月1日(火)～12月20日(日)※月曜日休館
■主催　長野県、長野県信濃美術館、小諸市、小諸市教育委員会
■後援　信濃毎日新聞社、小諸新聞社、東信ジャーナル社、コミュニティテレビこもろ、公益財団法人八十二文化財団
■観覧料　一般500円、小中学生250円、高校生以下無料、その他割引制度
※白鳥映雪館と共通料金
■イベント　・オープニングセレモニー
令和2年12月5日(土)10：00～10：30／参加人数：25
・ギャラリートーク
日時：①令和2年12月5日(土)13:30～14:00
②令和2年12月12日(土)13:30～14:00
参加人数：①32人　②31人
・ワークシートの配布「ぬりえで展覧会を楽しもう！」
日時：会期中の全日程
■入館者数　549人(有料：152人　無　料：397人)
■担当学芸員　赤津將之


青木村郷土美術館
令和2年9月12日（土）～9月27日（日）

オープニングセレモニー（青木村会場）
令和2年9月12日（土）

千曲市アートまちかど
令和2年10月3日（土）～10月11日（日）

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館
令和2年12月1日（火）～12月20日（日）

オープニングセレモニー（小諸市会場）
令和2年12月5日（土）

ギャラリートーク（小諸市会場）
令和2年12月5日（土）

No.	分類	作者名	作品名	製作年	技法材質	法量(cm)	青木村	千曲市	小諸市
浅間山の風景									
1	日本画	伊東深水	信州浅間六里原風景	1959-1961頃	紙本彩色	78.6×93.6	○	○	○
2	版画	伊東深水	信濃十景　浅間山麓の春	1948	木版・紙	25.1×36.0	○	○	○
3	油彩画	梅原龍三郎	浅間山	1957	油彩･グワッシュ･紙	72.2×90.9	○	○	○
4	油彩画	小山敬三	浅間山・風	1967	油彩・カンヴァス	53.0×64.8	○	○	○
5	日本画	杉浦非水	激爆を想ふ	1936	紙本彩色	51.5×36.0	○	○	○
6	油彩画	有島生馬	春の浅間山	1946	油彩・カンヴァス	61.0×72.5	○	○	○
7	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画15　浅間山麓の山羊	1943	水彩・紙	28.5×38.5	○	○	○
歴史ある街々をゆく									
8	版画	伊東深水	信濃十景　小諸路の暮雪	1949	木版・紙	25.8×36.3	○	○	○
9	水彩画	不破章	信州東部町海野	1975	水彩・紙	38.2×57.3	○	○	○
10	水彩画	不破章	上田市神科	1967	水彩・紙	38.0×57.3	○	○	○
11	水彩画	小山周次	別所温泉村	1957	水彩・紙	37.7×56.0	○	○	○
12	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画24　上田城と麦踏み	1943	水彩・紙	28.5×38.5	○	○	○
善光寺への道									
13	油彩画	刑部人	千曲川鳥瞰図	1971	油彩・カンヴァス	80.5×100.0	○	○	○
14	水彩画	小山敬三	姨捨	1931	水彩・紙	47.0×31.0	-	○	-
15	油彩画	神津港人	杏花村落之亭台	1957	油彩・カンヴァス	91.0×116.7	○	○	○
16	版画	川瀬巴水	長野県稲荷山	1947	木版・紙	24.4×36.4	○	○	○
17	油彩画	小絲源太郎	山村春闌(安茂里)	1943	油彩・カンヴァス	65.2×80.4	○	○	○
18	油彩画	藤島武二	春(杏花咲く村)	1935	油彩・カンヴァス	33.3×45.7	○	○	○
19	水彩画	小山周次	杏花の小市村	1957	水彩・紙	37.7×56.0	-	○	○
20	油彩画	刑部人	安茂里春色	1966	油彩・カンヴァス	50.0×60.6	○	○	○
21	水彩画	矢崎重信	『信濃の子供』原画16　善光寺と鳩	1943	水彩・紙	28.5×38.5	○	○	○
22	油彩画	足立源一郎	雪の善光寺	1954	油彩・カンヴァス	26.0×32.5	○	○	○
東信ゆかりの芸術家たち									
23	日本画	伊東深水	都鳥	1954	紙本彩色	80.0×80.6	○	○	○※2
24	水彩画	丸山晩霞	山上の潤池	制作年不詳	水彩・紙	101.0×67.0	○	○	○
25	油彩画	林倭衛	或る詩人の肖像(辻潤氏像)	1932	油彩・カンヴァス	90.5×65.5	○	○	○
26	油彩画	山本鼎	淡水のエゲリース	1938	油彩・カンヴァス	45.5×53.6	○	○	○
27	油彩画	倉田白羊	冬景色	1937	油彩・カンヴァス	72.5×60.0	○	○	○
28	水彩画	中村直人	裸婦	1967	ガッシュ・紙	91.0×116.7	○	○	○
29	水彩画	中村直人	大原女	1956	ガッシュ・紙	72.7×60.6	-	○	○
30	工芸	松井康成	練上銅羅鉢「輪響」	1975	陶芸	12.5×45.0	○	○	○
31	工芸	松井康成	萃瓷練上壺	1994	陶芸	28.4×32.4	○	○	○
32	素描	伊東深水	浅間山麓の春	1948	紙本彩色	35.0×52.0	-	-	○※2
33	素描	伊東深水	布引観音遠望	1947	紙本彩色	37.5×28.0	-	-	○※2
34	素描	伊東深水	懐古園富士見台より望む	1949	紙本彩色	26.0×36.0	-	-	○※2
35	素描	伊東深水	牡丹写生画帖	1945	紙本彩色	52.0×36.0	-	-	○※2
北信ゆかりの芸術家たち									
36	日本画	倉島重友	影	1978	紙本彩色	170.0×197.7	-	○※1	-
37	日本画	倉島重友	謳	1992	紙本彩色	170.0×214.5	○	○※1	○
38	日本画	倉島重友	遠い音	1990	紙本彩色	170.0×214.5	○	○※1	○
39	日本画	菊池契月	早苗	1934	紙本彩色	172.0×77.0	○	○	○
40	日本画	町田曲江	海辺の牧牛	制作年不詳	紙本彩色	88.0×113.5	-	○	○
41	日本画	町田曲江	丘に立つ役牛	制作年不詳	紙本彩色	67.4×76.4	○	○	○
42	油彩画	河野通勢	自画像	1918	油彩・紙ボード	31.4×27.8	○	○	○
43	版画	池田満寿夫	善光寺・鳩	1985	リトグラフ・紙	59.4×42.2	-	○	○
44	版画	池田満寿夫	善光寺・牛	1985	リトグラフ・紙	55.2×42.6	○	○	○
45	彫刻	寺瀬黙山	律僧像	1920	木造	115.5×34.0×38.3	○	○	○

※1　千曲市会場では、「特集展示　日本画家・倉島重友」として展示
※2　小諸市会場では、「特集展示　伊東深水と東信の風景」として展示

交流事業

善光寺平アートライン推進協議会（事務局：長野県信濃美術館）

善光寺平アートライン推進協議会は、善光寺平の美術館及び芸術文化施設により2009年1月に発足し、相互交流・情報交換・研究などを通して、施設の活性化・充実化や質の向上を図り、このゾーンへの誘客を引き出し、善光寺平全体の芸術文化の長期的な発展を目的としている。2018年度より長野県信濃美術館に事務局が置かれている。

加盟館（順不同）
【長野市】　北野美術館／水野美術館／長野県信濃美術館
【須坂市】　豪商の館　田中本家博物館／笠鉾会館ドリームホール／須坂版画美術館／
　　世界の民俗人形博物館／須坂クラシック美術館／旧小田切家住宅
【小布施町】　おぶせミュージアム・中島千波館／高井鴻山記念館／北斎館／日本のあかり博物館
【高山村】　一茶ゆかりの里一茶館

事業名　加盟館を事例とした観光の「これから」アート×観光
実施日　令和2年11月27日（金）　9:30～12:00
会　場　須坂市文化会館　メセナホール　小ホール
講　師　中尾大介氏
　　長野市出身　八十二銀行融資部企業支援室　主任審査役
　　株式会社 WAKUWAKU やまのうち　監査役

県内の観光事業に詳しい専門家とともに、コロナ禍を踏まえた、これからの文化施設運営を考える場を設けた。

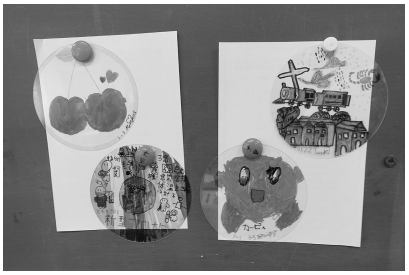
学習事業

1　出張講座

1. 小・中・高等学校への授業等への協力　　参加者：501人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	8/24	長野市立城山小学校　大空学級（特別支援学級） 「世界中に笑顔の花を咲かせよう！」 担当：大西葵、青山由貴枝 直径16cm の丸いプラバンに、各児童の好きなこと・もの・思い出を描く授業を特別支援学級に対し行った。	小学生	8
2	9/23	長野市立城山小学校　2年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵、竹花藍子、古家満葉 東山作品の対話型鑑賞と美術館工事現場の仮囲いにオリジナルの木を描く授業を、同校全生徒（385名）を対象に行った。	小学生 教員	65
3	9/24	長野市立城山小学校　3年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵、竹花藍子、古家満葉 学生ボランティア：清泉女学院大学	小学生 教員	50
4	9/25	長野市立城山小学校　6年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵、竹花藍子	小学生 教員	75
5	9/28	長野市立城山小学校　5年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵	小学生 教員	70
6	9/30	長野市立城山小学校　4年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵 学生ボランティア：清泉女学院大学	小学生 教員	90
7	10/1	長野市立城山小学校　1年生 「ぼくらの森をつくろう」 担当：大西葵、青山由貴枝、塚本かな恵 学生ボランティア：清泉女学院大学	小学生 教員	60
8	10/7	長野市立城山小学校　6年生、大空学級（特別支援学級） 「ぼくらの森をつくろう」 担当：青山由貴枝、塚本かな恵、竹花藍子、古家満葉 学生ボランティア：清泉女学院大学	小学生 教員	83

出張講座「世界中に笑顔の花を咲かせよう！」


出張講座「世界中に笑顔の花を咲かせよう！」成果物

ぼくらの森をつくろう

ぼくらの森をつくろう

ぼくらの森をつくろう

ぼくらの森をつくろう

2　学校および社会教育施設との連携事業

1. 社会教育施設との連携活動　　参加者：35人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	11/21	アートあそびの時間① 「練上手！オリジナル模様のお皿をつくろう」 会場：権堂イーストプラザ市民交流センター 担当：大西葵、青山由貴枝	3～12歳 保護者	5
2	1/23	アートあそびの時間② 「オリジナルマグネットをつくろう」 会場：権堂イーストプラザ市民交流センター 担当：塚本かな恵、大西葵	3～12歳 保護者	15
3	3/20	アートあそびの時間③ 木でアートをつくっちゃおう！ 会場：権堂イーストプラザ市民交流センター 担当：青山由貴枝、塚本かな恵	3～12歳 保護者	15

アートあそびの時間①

アートあそびの時間②

アートあそびの時間③

2. 学校教職員の研修会等への協力　　参加者：52人

No.	開催日	事業内容、場所、担当	対象	参加者数
1	11/24	長野清泉女学院高校 「長野版アートゲーム」を使用した鑑賞方法について／ 新美術館学習プログラムについて 会場：長野清泉女学院高等学校 担当：青山由貴枝、大西葵	教員	9
2	2/3	坂城町立坂城中学校 放課後「学びもみほぐしタイム unlearn time」 長野版アートゲーム、対話型鑑賞 会場：坂城町立坂城中学校 担当：青山由貴枝	教員 希望生徒 教職員 OB	43

3. 鑑賞教材「長野版アートゲーム」の貸出　　貸出数：13件

No.	貸出先	教師用	生徒用
1	佐久市立野沢中学校	1	6
2	阿南第二中学校	2	6
3	下諏訪町立下諏訪中学校	1	8
4	佐久市立浅科中学校	1	6
5	清泉女学院大学	1	4
6	長野市立篠ノ井東小学校	1	6
7	信州大学医学部附属病院院内学級	1	2
8	須坂市立井上小学校	0	6
9	長野市立三輪小学校	1	6
10	箕輪町立箕輪中学校	2	12
11	長野市立西部中学校	1	6
12	長野清泉女学院中学・高等学校	1	6
13	坂城町立坂城中学校	0	1
14	阿智村立阿智中学校	1	8
15	岡谷市立岡谷北部中学校	1	7

※新型コロナウイルス感染症の影響により、以下のイベント・事業は中止した。
・東山魁夷館「おやこでトーク」「ベビーカーツアー」「トークフリーデー」
・信州大学医学部付属病院　院内学級、県立こども病院　院内学級

教員研修会の様子①

教員研修会の様子②

ライブラリー

1　図書・図録・雑誌のバーコードラベル

図書・図録　バーコードラベル仕様

1)形状

館名	長野県信濃美術館
色	コバルトブルー　館名は白抜き
バーコード色	白地に黒印刷

※資料番号およびチェックデジット(C/D)3はじまり2桁目は0

2)規格等

①	種類	NW-7
②	チャックデジット	モジュラス10/ウェイト2・1/分割
③	サイズ	横40mm ×縦22mm
④	先頭番号	3
⑤	資料番号の桁数	チェックデジットを入れて10桁
⑥	バーの高さ	9mm

雑誌　バーコードラベル仕様

1)形状

館名	なし
バーコード色	白地に黒印刷

※資料番号およびチェックデジット(C/D)3はじまり2桁目は1

2)規格等

①	種類	NW-7
②	チャックデジット	モジュラス 10/ウェイト2・1/分割
③	サイズ	横35mm ×縦14mm
④	先頭番号	3
⑤	資料番号の桁数	チェックデジットを入れて10桁
⑥	バーの高さ	7.5mm

2　アートライブラリー開室に向けての調査

No.		調査対象	調査内容
1	3/9	千葉市美術館びじゅつライブラリー	配架に関すること、選書に関すること

3　図書の修復、保存、データベース等に関する参加研修会

参加日	研修	会場
11月9日	令和2年度文化財保護研修　中南信	伊那市創造館
11月11日	令和2年度文化財保護研修　東北信	長野県上田合同庁舎
2月18日	令和2年度博物館等関係職員研修	長野県立歴史館

4　受入冊数

	展覧会カタログ	図書	雑誌(年報・紀要等含む)
購入	14	624	148
寄贈	254	57	228
計	268	681	376

収蔵品貸出

主催者等		展覧会名称	展覧会会期	
兵庫県立美術館		「開館50周年　超・名品展」	2020年4月11日～6月7日	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	荻原碌山	女	1910	ブロンズ
2	北村四海	凡てを委ねる	1919	大理石
3	林倭衛	出獄の日のＯ氏	1919	油彩・カンヴァス
MIDORI 長野			2020年4月13日～10月8日	
No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
4	池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989	ブロンズ
5	松井康成	晴白練上大壺	1989	陶器
6	松井康成	練上花影文壺	1991	陶器
7	松井康成	萃瓷練上壺	1996	陶器
宮城県立美術館、岩手県立美術館		「東日本大震災復興祈念　東山魁夷　唐招提寺御影堂障壁画展」	2020年9月3日～12月27日	
8	東山魁夷	窓	1971	紙本彩色
9	東山魁夷	石の窓	1971	紙本彩色
10	東山魁夷	緑響く	1982	紙本彩色
11	東山魁夷	祇園まつり	1964-1966	紙本彩色
12	東山魁夷	東福寺庭	1964-1966	紙本彩色
13	東山魁夷	蔦もみじ	1964-1966	紙本彩色
14	東山魁夷	散り紅葉	1964-1966	紙本彩色
15	東山魁夷	雪の石庭	1964-1966	紙本彩色
16	東山魁夷	春静	1964-1966	紙本彩色
17	東山魁夷	花明り	1964-1966	紙本彩色
18	東山魁夷	夏に入る	1964-1966	紙本彩色
19	東山魁夷	照紅葉	1964-1966	紙本彩色
20	東山魁夷	年暮る	1964-1966	紙本彩色
21	東山魁夷	春を呼ぶ丘	1972	紙本彩色
22	東山魁夷	夕星	1999	紙本彩色
23	東山魁夷	煙雨	1973	紙本彩色
24	東山魁夷	流れる霧	1973	紙本彩色
25	東山魁夷	瀧の音	1973	紙本彩色
26	東山魁夷	山雲	1973	紙本彩色
27	東山魁夷	霧深き谷	1973	紙本彩色
28	東山魁夷	朝雲	1973	紙本彩色
29	東山魁夷	深山の樹	1973	紙本彩色
30	東山魁夷	緑の渓	1973	紙本彩色
31	東山魁夷	朝濤	1973	紙本彩色
32	東山魁夷	波頭	1973	紙本彩色
33	東山魁夷	渚にて	1973	紙本彩色
34	東山魁夷	松濤	1973	紙本彩色
35	東山魁夷	海風	1973	紙本彩色
36	東山魁夷	潮騒	1973	紙本彩色
37	東山魁夷	松と岩	1973	紙本彩色
38	東山魁夷	渚の波紋	1973	紙本彩色
39	東山魁夷	山雲	1973	紙本彩色
40	東山魁夷	濤声	1973	紙本彩色
41	東山魁夷	山雲　1/5中下図	1973	紙本彩色
42	東山魁夷	山雲　1/5割出図	1973	紙本彩色
43	東山魁夷	濤声　1/5中下図	1973	紙本彩色

44	東山魁夷	濤声　1/5割出図	1973	紙本彩色
45	東山魁夷	山雲　試作　1～4	1974	紙本彩色
46	東山魁夷	濤声　試作　1～3	1974	紙本彩色
47	東山魁夷	揚州所見	1976	紙本彩色
48	東山魁夷	煙雨	1976	紙本彩色
49	東山魁夷	痩西湖	1976	紙本彩色
50	東山魁夷	万山水明	1976	紙本彩色
51	東山魁夷	桂林大観	1976	紙本彩色
52	東山魁夷	桂林奇峰	1976	紙本彩色
53	東山魁夷	桂林の月	1976	紙本彩色
54	東山魁夷	水光	1976	紙本彩色
55	東山魁夷	離江漁火	1976	紙本彩色
56	東山魁夷	柳樹（スケッチ）　A	1976-1977	紙本彩色
57	東山魁夷	柳樹（スケッチ）　C	1976-1977	紙本彩色
58	東山魁夷	柳樹（スケッチ）　G	1976-1977	紙本彩色
59	東山魁夷	蓬莱三島	1978	紙本彩色
60	東山魁夷	雲中層嶂	1978	紙本彩色
61	東山魁夷	黄山雨収	1978	紙本彩色
62	東山魁夷	白雲重疊	1978	紙本彩色
63	東山魁夷	群れ立つ石峰	1978	紙本彩色
64	東山魁夷	黄山旭日	1978	紙本彩色
65	東山魁夷	仙境	1978	紙本彩色
66	東山魁夷	暮靄	1978	紙本彩色
67	東山魁夷	瑞光　試作	1980	紙本彩色
香川県立東山魁夷せとうち美術館		**「秋の特別展　いにしえの美にまなぶ－古画のうつしと日本の美」**	**2020年9月19日～11月8日**	
68	東山魁夷	天山遥か	1977	紙本・墨画
69	東山魁夷	草原放牧	1977	紙本・彩色
70	東山魁夷	セリム湖月夜	1977	紙本・墨画
71	東山魁夷	帰路につく人々	1977	紙本彩色
72	東山魁夷	高昌城址	1977	紙本彩色
73	東山魁夷	古城遠望	1977	紙本彩色
74	東山魁夷	交河城址	1977	紙本彩色
75	東山魁夷	廃墟の晝	1977	紙本彩色
76	東山魁夷	廃墟の夕	1977	紙本彩色
77	東山魁夷	廃墟の幻想A	1977	紙本彩色
78	東山魁夷	廃墟の幻想B	1977	紙本彩色
79	東山魁夷	廃墟の幻想C	1977	紙本彩色
MIDORI 長野			**2020年10月9日～2021年4月22日**	
No.	**作家名**	**作品名**	**制作年**	**技法・材質**
80	池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989	ブロンズ
81	松井康成	練上嘯裂文壺	1985	陶器
82	松井康成	萃瓷練上壺	1995	陶器
83	松井康成	萃瓷練上壺「山水」	1993	陶器
大川美術館		**広島市現代美術館所蔵作品を中心に Part1「靉光と同時代の仲間たち」**	**2020年10月26日～12月22日**	
No.	**作家名**	**作品名**	**制作年**	**技法・材質**
84	靉光	男の顔	1941	インク・紙
85	靉光	鳥	1942	墨・紙
86	靉光	少年	1937	鉛筆・紙
87	靉光	男	1941	鉛筆・紙
88	靉光	おこぜ	1941頃	墨・紙
89	靉光	ライオン	1941頃	鉛筆・紙
90	靉光	鰐	1940	鉛筆・紙

MIDORI 展示

2020年度上半期（4月13日～10月8日）

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989	ブロンズ
2	松井康成	晴白練上大壺	1989	陶器
3	松井康成	練上花影文壺	1991	陶器
4	松井康成	萃瓷練上壺	1996	陶器

2020年度下半期（10月9日～2021年4月7日）

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
1	池田満寿夫	レリーフ「詩人」	1989	ブロンズ
2	松井康成	練上嘯裂文壺	1985	陶器
3	松井康成	萃瓷練上壺	1995	陶器
4	松井康成	萃瓷練上壺「山水」	1993	陶器

MIDORI 長野上半期展示

MIDORI 長野下半期展示

新収蔵作品

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	大きさ(cm)	備考
1	倉島重友	望郷	1969	紙本彩色	215.4×170	寄贈
2	倉島重友	道標	2011	紙本彩色	162×162	寄贈
3	倉島重友	春の牧場	2015	紙本彩色	116.7×90.9	寄贈
4	倉島重友	目覚める森	2015	紙本彩色	171×340	寄贈
5	土谷武	たつⅠ－b	1959	ブロンズ	101.3×24.0×18.2	寄贈
6	土谷武	昆虫a	1969	鋳鉄にクロムメッキ	6.5×31.0×20.5	寄贈
7	土谷武	指Ⅰ－a	1972	鉛	15.5×17.5×2.2	寄贈
8	土谷武	Portail Ⅰ(エスキース)	1983	コルテン鋼	61.0×69.0×32.0	寄贈
9	土谷武	一隅から	1984	コルテン鋼／チーク	250.0×178.0×130.0	寄贈

広報事業

1　信濃毎日新聞「金曜アート」連載一覧

NO.	掲載日	筆　者	作家名	作家と新美術館との関わり
1	4/17	木内　真由美	光島　貴之	新美術館みんなのアートプロジェクト(触れる美術)
2	5/15	松井　正	榊原　澄人	新美術館みんなのアートプロジェクト(映像作品)
3	6/19	青山　由貴枝	冨長　敦也	巨石を磨く
4	7/17	松井　正	ユーフラテス	新美術館みんなのアートプロジェクト(映像作品)
5	8/21	木内　真由美	中ハシ　克シゲ	新美術館みんなのアートプロジェクト(触れる美術)
6	9/18	霜田　英子	サトウ　アヤコ	オープンギャラリー(招聘作家)
7	10/16	青山　由貴枝	金箱　淳一	新美術館みんなのアートプロジェクト(触れる美術)
8	11/20	田中　正史	中谷　芙二子	霧の彫刻
9	12/18	鈴木　幸野	西村　陽平	新美術館みんなのアートプロジェクト(触れる美術)
10	1/15	青山　由貴枝	齋藤　名穂	インクルーシブ事業
11	2/19	鈴木　幸野	黒河内　真衣子	制服デザイン
12	3/19	上沢　修	宮崎　浩	建築

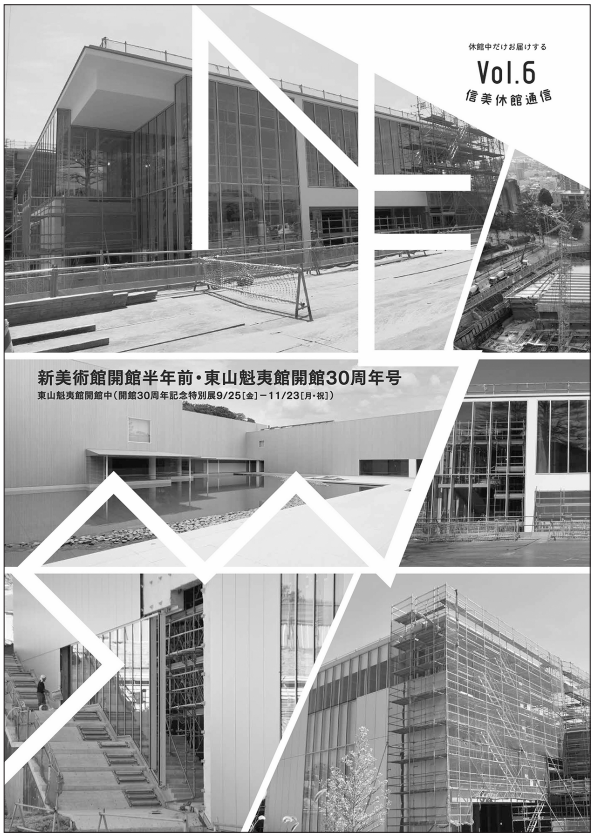
2　商工会連載だより「芸術散策～名作に触れる～」掲載一覧

NO.	掲載月	筆　者	タイトル
1	4月号	大野　織江	矢沢弦月《童謡》1916(大正5)年
2	7月号	鈴木　幸野	石井柏亭《画室小集》　1949(昭和24)年
3	10月号	上沢　修	東山魁夷《山》　1940(昭和15)年　富山県水墨美術館蔵
4	1月号	池田　淳史	松井康成《萃瓷練上壺「山水」》　1993(平成5)年

信美休館通信

信濃美術館ニューズレター「信美休館通信」は信濃美術館本館が、2021年の新築オープンを目指し全面建替え中の休館中年4回発行。編集：広報・マーケティング室

■ VOL.5（2020年6月5日発行）
アート・コミュニケータ特集号
美術館建設レポート5・アート・コミュニケータについて・所蔵作品紹介・学芸員の本棚・イベント、貸し出し情報
原稿執筆：井上英、青山由貴枝、塚本かな恵、赤津將之、大西葵、上沢修



■ VOL.6（2020年9月24日発行）
新美術館開館半年前・東山魁夷館30周年号
ひと足お先にご紹介！東山魁夷館30周年記念展・美術館建設レポート6・所蔵作品紹介・学芸員の本棚・休館中こんなことしています！ワークショップレポート・イベント、貸し出し情報
原稿執筆：井上英、上沢修、池田淳史、塚本かな恵、大西葵

■ VOL.7(2020年12月10日発行)

半年前イベント報告・美術館建設レポート7・所蔵作品紹介・映像作品作家紹介・学芸員の本棚・休館中こんなことしています！アート・コミュニケータ活動報告・イベント・貸し出し情報

原稿執筆：井上英、赤津將之、竹花藍子、池田淳史、塚本かな恵、大西葵、柄沢志保

■ VOL.8(2021年3月22日発行)

最終号あいさつ・展覧会ラインナップ紹介・美術館建設レポート8・休館中こんなことしています！アートコミュニケータ活動報告、貸し出し情報

原稿執筆：松本透、井上英、田中正史、塚本かな恵、柄沢志保

学習プログラム 新美術館開館に向けて

アート・コミュニケータ事業

アートを介してさまざまなコミュニケーション活動をおこなう人々「アート・コミュニケータ」とともに、美術館を「出会いと学びの場」とする事業を開始した。

新美術館が掲げる5つの柱①多様なアートとの出会い、②豊かな心の醸成・生きる喜びの実現、③地域社会との協働、④情報の収集と発信、⑤文化資源の活用に基づき、本事業が目指すことを下記と定める。

①美術館を出会いと学びの場(交流の場)とする

②美術館における新たな市民参加の形を確立する

③対話という相互コミュニケーションにより、多様さを受け入れるための受け皿をデザインおよび拡張する

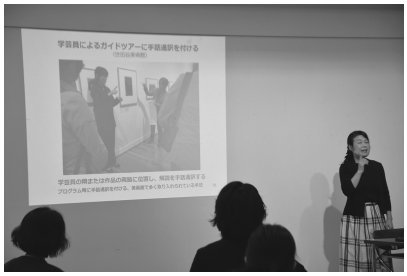
本年度は、2021年度より新美術館で活動を開始するアート・コミュニケータ1期生の募集をおこない、採用されたアート・コミュニケータを対象とした全6回の講座「基礎講座」を開催した。

No.	実施日	事業内容、場所、担当	参加人数
1	10/31	第1回基礎講座　　オリエンテーション 講師：青山由貴枝(長野県信濃美術館　学芸専門員) 担当：塚本かな恵、大西葵、木内真由美、霜田英子、鈴木幸野、竹花藍子 会場：権堂イーストプラザ市民交流センター	47
2	11/14	第2回基礎講座　アート・コミュニケータを知る 講師：伊藤達矢(東京藝術大学特任准教授) 担当：青山由貴枝、塚本かな恵、大西葵、木内真由美、霜田英子、竹花藍子、古家満葉 会場：ホクト文化ホール	46
3	11/28	第3回基礎講座　コミュニケーションってなんだろう？ 講師：髙沢貴子(マナー・プロトコール講師) 担当：青山由貴枝、塚本かな恵、大西葵、木内真由美、霜田英子、鈴木幸野、竹花藍子 会場：ホクト文化ホール	42
4	12/12	第4回基礎講座　美術と手話～さまざまなコミュニケーションの手法～ 講師：西岡克浩(美術と手話プロジェクト代表) 手話通訳士：市川節子、和田みさ(美術と手話プロジェクト) 担当：青山由貴枝、塚本かな恵、大西葵、木内真由美、霜田英子、鈴木幸野、古家満葉 会場：ホクト文化ホール	46
5	12/26	第5回基礎講座　作品鑑賞について 講師：木内真由美(長野県信濃美術館　学芸員)、青山由貴枝(長野県信濃美術館　学芸専門員) 担当：塚本かな恵、大西葵、鈴木幸野、古家満葉、赤津將之 会場：長野市生涯学習センター	40
6	3/6	第6回基礎講座　館内探検＆プログラムつくり 講師：木内真由美(長野県信濃美術館　学芸員)、青山由貴枝(長野県信濃美術館　学芸専門員)、 塚本かな恵(長野県信濃美術館　学芸専門員) 担当：大西葵、鈴木幸野 会場：長野県信濃美術館(新美術館)	38

第1回基礎講座
オリエンテーション

第2回基礎講座
アート・コミュニケータを知る

第3回基礎講座
コミュニケーションってなんだろう？



第4回基礎講座
美術と手話
～さまざまなコミュニケーションの手法～

第5回基礎講座
作品鑑賞について

第6回基礎講座
館内探検＆プログラムつくり

広報・マーケティング室　新美術館開館に向けて

令和3(2021)年4月10日に、新築オープンする内容を周知するイベントを開催した。

新美術館開館周知のイベント

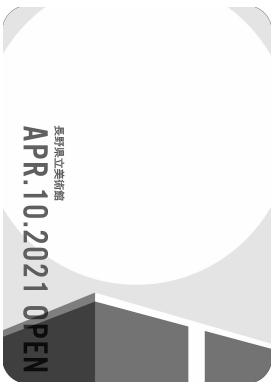
No.			開催場所	内　　容	対象	参加者数
1	2020. 4/25	開館1年前イベント	ホクト文化ホール・中ホール(長野市)	※感染症拡大の影響の為中止	—	—
2	2020. 5/1	開館1年前記念対談 山田五郎×松本透 「新美術館に期待する役割とは」	信濃毎日新聞へ掲載 5月中旬当館ホームページへ掲載	・新しい美術館、又地方の美術館は何をしていけばいいのか ・インターネットやSNSなどデジタル社会が美術界に与える影響は ・展覧会に訪れる人たちの動向をどうみますか ・美術館を観光の目玉にする動きが、盛んになっていることについて ・信濃美術館に期待することは	—	—
3	2020. 8/19	建物報道内覧会	長野県信濃美術館建設現場	・開館に向けて(副館長) ・工事進捗状況・現場案内(建築家・宮崎浩氏) ・Love Stone Projectについて(彫刻家・冨長敦也氏)	報道関係	10社 21名
4	2020. 10/17～ 10/18	開館半年前イベント	信毎メディアガーデン (松本市)	●トークイベント ・新美術館のコンセプト(館長) ・新美術館の建物について(建築家・宮崎浩氏) ・建物についてのトークセッション　館長と設計者建築家・宮崎浩氏 ・展覧会ラインナップ発表 ・新美術館みんなのアートプロジェクトについて ・新美術館制服デザイナー発表 ・新美術館レストラン業者発表 ●パネル展示 ・新美術館のコンセプト ・展覧会ラインナップ ・各セクションの取り組みについて	一般	トークイベント　70 パネル展示　120
5	2020. 12/29～ 2021.1/3	長野県立美術館本館 (旧信濃美術館) 新築オープン記念パネル展示	MIDORI長野3F りんごのひろば	・新美術館最新情報のパネル展示 ・新美術館の模型展示	一般	—
6	2021.2/21	開館直前イベント	長野県立美術館　ホール	・新美術館のロゴマーク発表 ・制服お披露目(デザイナー・黒河内真衣子氏) ・2021年度展覧会ラインナップ発表 ・アートライブラリー紹介 ・レストランPR(㈱田園プラザ川場) ・ミュージアムショップPR ・本館内覧会(建築家・宮崎浩氏)	報道関係	14社 40名

建物報道内覧会の様子

開館半年前トークイベントの様子

開館半年前パネル展示の様子

新築オープンパネル展示の様子



新築オープンパネル展示DM

開館直前イベントの様子

新美術館みんなのアートプロジェクト

「新美術館みんなのアートプロジェクト」は、ふるさと納税の仕組みを活用し、新しい県立美術館の無料ゾーンに展示するオリジナル作品を制作するプロジェクトである。

長野県信濃美術館本館は平成29(2017)年秋から令和3(2021)年春まで建替え工事を行った。長野県では、設計段階から、「県民リレー・ワークショップ」や「県民フォーラム」を開催し、直接県民の皆様からご意見やご要望をいただいた。その中で寄せられた声を受け、無料で作品を鑑賞することができる「屋根のある公園」と呼ぶ無料ゾーンを設けることとなった。本プロジェクトでは、無料ゾーンで展示するための、触れることのできる美術作品や映像作品を制作。あらゆる感覚を使って美術を楽しむ場所、アートが身近に感じられる場所を育てていくことを目指している。

〈触れる美術作品制作者の紹介〉

本館の2階には、触れる美術作品を展示する「アートラボ」が開設さた。「アートラボ」は「アート」と「ラボラトリー(実験室)」を組み合わせて命名。視覚以外の感覚も使った鑑賞が可能な作品を展示することで、新たな発見が生まれる場をつくることがねらいである。「新美術館みんなのアートプロジェクト」では、4名の作家に「アートラボ」のためのオリジナル美術作品の制作を平成31(2019)年度に依頼。令和3(2021)年度より公開を予定している。

■金箱　淳一

楽器インターフェース研究者、Haptic Designer。神戸芸術工科大学助教。

筑波大学大学院人間総合科学研究科で博士(感性科学)を取得後、障がいや年齢に関係なく、共に音楽を楽しめる「共遊楽器」(作家による造語)を研究。

1984年：長野県浅科村(現：佐久市)生まれ

2007年：第11回文化庁メディア芸術祭エンターテイメント部門審査委員会推薦作品

2013年：Asia Digital Art Aword エンターテイメント部門大賞、経済産業大臣賞

■中ハシ克シゲ

現代美術作家、彫刻家。京都市立芸術大学名誉教授。

視覚を遮断して制作するという実験的な手法により、触覚体験の可能性を探求。

1955年　　：香川県生まれ

1990年代～：日本の風土に寄り添った彫刻制作を志向し、剪定された松や力士像、写真を使った「ゼロ・プロジェクト」の後、粘土による即興的なモデリングを始める

パブリックコレクション：兵庫県立美術館、福岡市美術館、東京都現代美術館　他

■西村　陽平

現代美術家、陶芸家。日本女子大学名誉教授。

自身の作品制作とともに、障がいのある方々や様々な人々の造形活動にも関わりワークショップを多数開催。

1947年　　：京都府生まれ

1974～98年：千葉盲学校　美術教諭

2001～16年：日本女子大学家政学部教授

1977年　　：第4回日本陶芸展外務大臣賞受賞

パブリックコレクション：東京都現代美術館、国立陶磁美術館(仏)、ビクトリア&アルバート美術館(英) 他

■光島　貴之

美術家・鍼灸師。10歳頃失明。触覚による表現方法を模索し美術作品を発表。触覚に着目したワークショップにも取り組む。

1954年　　：京都府生まれ

1992年～　：粘土造形制作開始

1995年～　：「さわる絵画」制作開始
1998年　　：「'98アートパラリンピック長野」大賞・銀賞受賞
パブリックコレクション：府中市美術館、兵庫県立美術館　他

〈映像作品制作者のご紹介〉

　新しい美術館は、県民が多目的かつ自由に利用できる要望に応え、「屋根のある公園」と呼ぶ新しいスペースを創出しました。1階交流スペースのＬ字型巨大壁面の形状に合わせた映像作品を制作し投影することにより、ゆっくり作品を鑑賞していただけます。

■榊原　澄人
国内外での多数の上映歴・受賞歴を有し、高い評価を受ける県内在住の映像作家。
1980年：北海道生まれ
1995年：15歳で渡英
2003年度：文化庁芸術家在外研修（現：新進芸術家海外研修）
2016年：Cutout Fest 実験アニメーション映画部門：大賞（メキシコ）
2015年：国際アニメーションアート映画祭ビデオインスタレーション部門：大賞（ロシア）
2014年 Animatou：ブロンズペガサス賞（ポーランド）等受賞多数

■ユーフラテス
メディアデザインを得意とするクリエイティブグループ
映像、アニメーション、展示、グラフィックなど、メディアを問わず「考え方を重視した表現」を追求。
2005年：慶應義塾大学 佐藤雅彦研究室の卒業生により設立
2005年～：NHKE テレ『ピタゴラスイッチ』、『大人のピタゴラスイッチ』コーナー映像制作
2010年～：NHKE テレ『0655』『2355』ディレクション　等多数

利用案内

施設名称　長野県信濃美術館 東山魁夷館
所 在 地　〒380-0801 長野県長野市箱清水 1-4-4（善光寺東隣 城山公園内）
お問合せ　TEL.026-232-0052 FAX.026-232-0050
開館時間　9:00－17:00（入館は 16:30 まで）
休 館 日　毎週水曜日、年末年始（12/28～1/3）
　　信濃美術館 本館　全面改築の為、2017年10月1日（日）から2021年4月9日（金）まで休館
　　※展示替え、メンテナンスなどにより臨時に休館する場合があります。

観 覧 料

	大人	大学生	高校生以下
東山魁夷館 コレクション展	500（400）円	300（200）円	無料

＊（　）内は、20名以上の団体割引料金です。
＊身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳をお持ちの方は、当館主催の展覧会の観覧料が減免されます。

長野県信濃美術館

◉ 2020年度（令和2年）

館報 No.23

編集・発行　令和3（2021）年4月30日
長野県立美術館（旧長野県信濃美術館）
〒380-0801　長野市箱清水1-4-4
電話 026-232-0052

© 2021 Nagano Prefectural Nagano Art Museum